

令和5年度の総括

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んでいた活動を本格的に回復基調に乗せるための1年でした。

当協会の自主事業及び県から指定管理を受けている施設における事業の実施状況をみれば、新型コロナウイルス感染症に伴い公演の一部を中止するなどがあったものの、当初予定していた事業は実施することができました。しかしながら、来場者数については、前年度からは大幅に増加したものの、コロナ禍前の水準と比べた場合には、完全に回復したとは言えない状況でした。

また、令和5年度における各施設の特徴的な事項を挙げれば、

芸術文化センターでは、佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ「ドン・ジョバンニ」の入場者数が約15,000人と、8回公演では平成29年度以来の好成績となったほか、新たにクラウドファンディングを活用したPAC支援に取り組みました。

ピッコロシアターでは、ピッコロ劇団のオフシアター、本公演、ファミリー劇場、中学生の演劇鑑賞体験事業、おでかけステージなど多彩な事業を実施し、特に第76回公演「やわらかい服を着て」が評価され、劇団員原竹志が第26回関西現代演劇俳優賞（主催：現代演技論研究会）の大賞を受賞しました。

横尾忠則現代美術館では、開催した「満腹腹腹満腹」、「原郷の森」、「wonderland」のいずれも入場者が1万人を超えるとともに、横尾氏から寄託作品が寄贈され、最も多くの横尾作品を収蔵する美術館としての基盤が確立しました。

このほか、県が推進する「ひょうごプレミアム芸術デー」では、施設の特色を活かした事業で、多くの県民に来場いただくとともに、社会包摂の流れを踏まえ、障害がある方、子育て中の方などを対象に芸術文化を親しむ機会を提供できました。

なお、県民会館については、県が新たに耐震診断を実施し、遅くとも令和7年12月でもって、一時休館の方針が示されました。

一方、各施設の運営では、収支相償を基本としながら、収入確保や経費節減に努めましたが、協会全体では、令和5年度は赤字となりました。ただし、赤字額としては、光熱費や人件費の高騰など厳しい状況の中にあって、補正予算時の見込からは大幅に縮小することができました。

今後とも、効率的な運営に努めながら、魅力ある芸術文化事業を提供していきます。

令和5年度 事業報告書

〔芸術文化センターの管理・運営（概要）〕

公演入場者数は、開館以来、年間約 50 万人で推移してきたところ、コロナ禍の影響を受けた令和2年度は約 12 万人であったが、令和5年度は約 45 万人まで回復し、令和6年3月には累計 850 万人を達成した。

また、昨年度に引き続き自主制作劇や社会包摂プログラムを実施したほか、アートマネジメント講座の開催や、芸術文化観光専門職大学の実務研修生の受け入れなど、将来を担う人材の育成にも取り組んだ。

1 芸術文化センター事業

（1）佐渡芸術監督プロデュースオペラ 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」

令和5年7月14日から7月23日の日程で、計8公演を計画どおり実施した。

アンケートでは、今回初めてオペラを鑑賞した観客が 14.8%あり、コロナ禍以前からの回復と、新たな観客も獲得した。

また、関連イベントとして、ハイライトコンサートを県内6会場で6公演、芸術文化センターで2公演、ワンコイン・プレ・レクチャーを4公演実施した。

（2）芸術文化センター主催事業

ほぼ計画通りに主催公演 239 公演を上演した。主催公演入場者は、コロナ禍の影響を最も受けた令和2年度の 61,531 人から、令和5年度は 203,801 人とコロナ禍以前（平成30年度：263,495 人）の 77.3%まで回復した。

（3）特色あるシリーズ企画・舞台芸術の普及

令和4年度より新たに実施した、知的・発達障がい児（者）に向けての劇場体験プログラムを令和5年度も開催し、地域の劇場で芸術に触れる機会を継続して提供することができた。またワンコイン・コンサートなど低料金の公演を通じて、舞台芸術の普及促進・定着を図った。

2 兵庫芸術文化センター管弦楽団事業

定期演奏会（9事業 27 公演）は、特別演奏会や室内楽演奏会を含め計画どおり実施できた。また、「わくわくオーケストラ教室」も 40 公演開催し、コロナ禍以前と同水準の学校数 383 校（平成30年度：384 校、令和2年度：84 校）の参加があった。

スーパーキッズ・オーケストラは、事業開始 20 周年を迎え大ホール公演のほか、東日本大震災復興祈念演奏活動、海外公演（ベトナム・ハノイ）、20 周年特別コンサート（大阪・東京）を行った。

3 芸術文化センター広報・普及活動

（1）広報・普及活動

情報誌「ひょうご舞台芸術」や会報誌のほか、各種 SNS や動画配信等を活用した広報を展開した。先行予約会員はコロナ禍前を上回る 66,403 人（平成30年度末：65,536 人、令和2年度末：54,233 人）に達し、券売率は 92.2%（平成30年度：90.0%、令和2年度 82.6%）とほぼコロナ禍前の状況まで回復した。

（2）ひょうごプレミアム芸術デーの実施

令和5年8月3日（木）に施設の無料開放や佐渡芸術監督とコシノヒロコさんによるトーク、スーパーキッズオーケストラのミニコンサート等の特別イベントを開催し、約 2,800 人が来館。芸術文化に触れる機会を提供した。

4 施設の管理運営事業

貸館については、令和2年度の 159 公演から令和5年度は 349 公演（平成30年度：343 公演）まで回復した。

〔芸術文化センターの管理・運営（評価）〕

1 芸術文化センター事業

独自のプロデュース公演から国内外オーケストラ・オペラ・バレエ・室内楽・ミュージカル・ジャズ、さらに演劇・落語・狂言公演まで、通年の事業計画をほぼ実現することで、若い世代から高齢層にまで上質な鑑賞機会を提供することができた。

- (1) 海外招聘のスタッフ・キャストや将来性のある若手プロを集めた合唱団を擁し、複雑なアンサンブルと演技が求められるオペラ「ドン・ジョヴァンニ」を8回にわたり上演した。さらに、関連公演である「ハイライトコンサート」とともに、全国・県域に兵庫発のオペラプロジェクトを発信した。
- (2) 特色あるシリーズ企画やワンコイン・コンサートを継続実施し、幅広い層に身近な劇場で世界の音楽に親しんでいただく機会を提供できた。
- (3) 河内特別参与企画や子ども向けコンサートなどの独自の企画制作・プロデュース公演を継続するとともに、関西出身の俳優や、関西の若手俳優を起用した自主制作朗読劇を上演した。同じく社会包摂プログラムを上演し、知的・発達障がい者が地域の劇場で芸術に触れる機会を拡大した。

2 兵庫芸術文化センター管弦楽団事業

- (1) 定期演奏会や特別演奏会などの演奏活動をはじめ、「オーケストラ・キャラバン」として九州や東北で公演を行うなど幅広く県内外でも演奏活動を実施した。定期会員数がキャパの7割を超える4,311人（2018-2019シーズン：4,405人、2020-2021シーズン：2,732人）まで回復するなど多くの方々に楽団の魅力を伝えることができた。
- (2) 普及・体験事業では、小学校等アウトリーチで実施が少なかった淡路地域で重点実施するなど、佐渡芸術監督とともに県内活動も継続して展開した。「わくわくオーケストラ教室」では、アンケートで約97%の生徒が「参加してよかった」という高い評価を得られた。
- (3) スーパーキッズ・オーケストラは、佐渡芸術監督とともに復興祈念演奏活動として宮城県内、岩手県内7会場に「こころのビタミン」を届け、被災地に喜ばれた。さらに、活動の範囲を海外（ベトナム）にまで広げ、国際交流の大きな役割を果たしたほか、東京・大阪で実施した20周年特別コンサートでは、両会場の入場率が80%を超え、同事業の認知度向上に寄与した。
- (4) 楽団のアカデミー機能に活用する資金としてクラウドファンディングにより寄附を募集した結果、総額10,331,000円（573人）が集まり、若手音楽家を発掘するためのオーディション経費や楽団員の演奏環境向上のための楽器補修経費に充てた。

3 芸術文化センター広報・普及活動

会報誌や公演スケジュールの発行等、従来の紙媒体を中心とした広報を継続しつつ、WebやSNS等を積極的に活用した広域的な広報と普及活動を展開した。

- (1) 会員制度
無料の先行予約会員制度により、会員数は66,000人超となった。なお、昨年より会員ニーズに対応し、会報誌送付の可否を選択できるようするなど、サービスの向上に努めている。
- (2) チケット販売
コロナ禍の影響も受け、ネット販売の普及が進んでいるが、開館以来の電話販売も継続している。通話録音や自動応答による電話受付を取り入れるなどサービス向上を図っており、券売枚数約25.6万枚（平成30年度：30.3万枚、令和2年度6.6万枚）券売率92.2%（平成30年度：90.4%、令和2年度80.8%）はコロナ禍前の状況にほぼ回復している。
- (3) 主催事業と連動した普及事業等
県民が舞台芸術に触れる多様な機会を提供するため、公開リハーサル、バックステージツアー等を実施した。舞台芸術への関心を深めるとともに、ファン層の拡大、認知度向上にも繋がった。

4 施設の管理運営事業

大規模修繕（H28）により、省エネ化、バリアフリー化にも対応した安全安心な施設運営を行っており、公演の鑑賞はもとより、貸館に対する県民の高いニーズにも対応できた。

- (1) 発表の場の提供
貸館入場者数は136,715人（平成30年度：158,894人、令和2年度29,750人）で、コロナ禍前の賑わいをほぼ回復した。年間ホール実質稼働日数（3ホールいずれかの稼働日数）は339日で、施設利用率（利用日数/開館日数）は大ホール97.8%、中ホール94.4%、小ホール98.7%と高い利用率を維持し、施設利用後のアンケートでは、極めて好印象な評価を得ている。
- (2) 人材育成
アートマネジメント講座や芸術文化観光専門職大学の臨地実務実習受入れをはじめ、職員の大学等講師派遣などを通じて、舞台芸術界を支える人材育成（基盤整備）にも取り組んだ。
- (3) 地域連携・にぎわいづくり
センターも参画する西北活性化協議会を中心に、毎年、オペラ前夜祭やLALALAミュージシャン・コンテストを開催し、地域の方々と一体となった「音楽溢れる街づくり」に寄与した。

〔芸術文化センターの管理・運営（詳細）〕

- ① 多彩な舞台芸術の『創造・発信』
- ② 芸術性豊かなものから親近感に富むものまで、『幅広いニーズ』に応える上演
- ③ 舞台芸術の『普及』・県民の創造活動の支援

1 芸術文化センター事業

（1）佐渡芸術監督プロデュースオペラ・コンサート公演（KOBELCO 大ホール）

佐渡裕芸術監督ならではの企画による制作・上演。プロデュースオペラは全国的にも珍しい全8回ロングラン公演を展開。幅広いオペラファンの獲得・定着をめざした。

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
歌劇「ドン・ジョヴァンニ」 (新制作 18 作目) (全 2 幕／イタリア語上演・日本語字幕付き／新制作)	5. 7. 14 ～7. 23 (8公演)	音楽：ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト 台本：ロレンツォ・ダ・ポンテ 指揮：佐渡 裕 演出：デヴィッド・ニース 装置・衣裳デザイン：ロバート・パージオラ 照明：高沢立生、かつら：アン・ネスミス 演出助手：飯塚励生 装置助手：ニコラス・コスナー 衣裳助手：小栗菜代子 出 演：(ダブルキャスト) ジョシュア・ホプキンズ、大西宇宙／ルカ・ピサローニ、 平野和／ニコライ・エルスベア、妻屋秀和／ミシェル・ ブラッドリー、高野百合絵／デヴィッド・ポルティエヨ、 城宏憲／ハイディ・ストーバー、池田香織／近藤圭、森 雅史／アレクサンドラ・オルチク、小林沙羅 管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団 合 唱：ひょうごプロデュースオペラ合唱団	14, 764
(公財)花王芸術・科学 財団助成 (公財) 三菱UFJ 信託 芸術文化財団助成		〔関連公演〕 2 事業 12 公演 *歌劇「ドン・ジョヴァンニ」ハイライトコンサート～ええとこどり！ 県内 6 会場(洲本市 4/23、稲美町 4/29、三田市 5/3、丹波篠山市 5/6、市川町 5/7、小野市 5/14)と芸文センター(4/19～20)で実施 *ワンコイン・プレ・レクチャー(同日 2 回) 5/25 (講師：根本卓也) 6/16 (講師：井内美香) *前夜祭 7/13(高松公園)主催：西北活性化協議会	西宮 (1, 494) 県内ツアー (2, 525) レクチャー (3, 134)

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
ジルヴェスター・ガラ・コンサート 2023	5. 12. 31 (1公演)	指揮：ジョン・アクセルロッド 独唱：森麻季、林美智子 管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団	1,986
合 計	2 事業 9 公演	(関連公演：県内 1 2 公演)	16,750 県内 (7,153)

※芸術文化センター管弦楽団演奏会は別記

(2) 他館との連携による自主制作オペラ事業（阪急中ホール）

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
日本オペラ・プロジェクト 2024 オペラ「赤い陣羽織」／「卒塔婆小町」(新制作／日本語上演・日本語字幕)	6. 2. 10 ～11 (2公演)	①「卒塔婆小町」 音楽：石桁真礼生 作：三島由紀夫 ②「赤い陣羽織」 音楽：大栗 裕 作：木下順二 指揮：牧村邦彦 演出：茂山千三郎（大蔵流狂言師） 出演：福島勲、並河寿美 ほか 管弦楽：ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 制作：堺シティオペラ（一社） 兵庫県立芸術文化センター	1,219
合 計	1 事業	2 公演	1,219

(3) 独自の自主企画・プロデュースによる公演／兵庫県ゆかりの古典芸能（阪急中ホール）

芸文センター独自に企画・制作し上演する良質で多彩な演目により新たなファンも発掘した。

演目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
兵庫県立芸術文化センター プロデュース いいむろなおきマイムシアター「心象スケッチ～宮沢賢治の世界」		6. 3. 23 (1公演)	作・演出：いいむろなおき 出演：いいむろなおき ほか	571
(河内特別参与企画) 古典芸能	ひょうご能 船弁慶 重キ前後之替	5. 9. 24 (1公演)	出演：上田拓司、善竹隆司、 福王和幸 ほか	541
	舞とマイムの間 (ま) (神戸女学院小ホール)	6. 3. 3 (1公演)	出演：花柳寛十郎、いいむろなおき、 清元延柳、河内厚郎 ほか	240

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
こども向け公演	春爛漫 茂山狂言会 みんなで楽しく狂言会	5. 4. 2 (1公演)	出演：茂山宗彦、茂山茂、茂山逸平、 茂山千之丞 ほか	584
	宮川彬良&アンサンブル・ベガ こどもの日 スペシャル♪ (KOBELCO 大ホール)	5. 5. 5 (1公演)	出演：宮川彬良&アンサンブル・ベガ	974
	ミュージカル 「カラフル」	5. 8. 12 ～13 (2公演)	原作：森絵都 演出：小林香 出演：鈴木福、川平慈英 ほか	1, 010
プログラム 社会包摂	知的・発達障がい児（者） にむけての劇場体験 プログラム 劇場って楽しい!!2024 in 兵庫県立芸術文化センター (KOBELCO 大ホール)	6. 3. 3 (1公演)	出演：みさと(司会、パーカッション) かとうかなこ (アコーディオン)、 青木研 (バンジョー)、ベノワ・ ミロゴ (パーカッション)、 Kenshiro (シルホイール) 企画・コーディネート：国際障害者交流センタ ー (ビッグ・アイ) 制作：ハーモニーフィールズ、 兵庫県立芸術文化センター	526
合 計		7 事業	8 公演	4, 446

(4) 幅広いニーズに応える公演（自主企画制作・招聘・提携・共催事業等）

① 国内外オーケストラ・オペラ・バレエ・室内楽公演等

音楽マネジメント事務所等との連携により、世界水準のオーケストラ、オペラ、バレエ公演をはじめ、様々な国の優れた舞台芸術を上演し、観客の期待に応えるとともに、大規模舞台芸術専門劇場としての存在感をアピールした。

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
世界の オーケ ストラ	バーミンガム市交響 楽団 (KOBELCO 大ホール)	5. 6. 24 (1公演)	指揮：山田和樹 ヴァイオリン：樫本大進	1, 859
	内田光子 with マーラー・チェンバー・ オーケストラ (KOBELCO 大ホール)	5. 11. 7 (1公演)	指揮・ピアノ：内田光子 管弦楽：マーラー・チェンバー・ オーケストラ	1, 521
	プラハ交響楽団 (KOBELCO 大ホール)	6. 1. 8 (1公演)	指 揮：トマーシュ・ブラウネル チェロ：岡本侑也 管弦楽：プラハ交響楽団	1, 621
	ウィーン交響楽団 (KOBELCO 大ホール)	6. 3. 15 (1公演)	指揮：オメル・メイル・ヴェルバー ピアノ：河村尚子 管弦楽：ウィーン交響楽団	1, 331

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
世界の巨匠	小曽根真 スーパー・カルテット (KOBELCO 大ホール)	5. 5. 18 (1公演)	ピアノ：小曽根真 ベース：クリスチャン・マクブライド サクソ：ブランフォード・マルサリス ドラムス：ジェフ・“ティン”・ワッツ	1,720
	ヒラリー・ハーン ヴァイオリン・リサイタル (KOBELCO 大ホール)	5. 6. 3 (1公演)	ヴァイオリン：ヒラリー・ハーン ピアノ：アンドレアス・ヘフリガー	1,969
世界の巨匠	ミハイル・プレトニョフ ピアノ・リサイタル ショパンを弾く！ (KOBELCO 大ホール)	5. 9. 16 (1公演)	ピアノ：ミハイル・プレトニョフ	1,990
	レイフ・オヴェ・アンスネス ピアノ・リサイタル (KOBELCO 大ホール)	5. 10. 21 (1公演)	ピアノ：レイフ・オヴェ・アンスネス	1,171
	クリスチャン・ツィメルマン ピアノ・リサイタル (KOBELCO 大ホール)	5. 12. 9 (1公演)	ピアノ：クリスチャン・ツィメルマン	1,989
	ダニエル・オッテンザマー クラリネット・トリオ・アンソロジー (神戸女学院小ホール)	5. 7. 6 (1公演)	クラリネット：ダニエル・オッテンザマー チェロ：シュテファン・コンツ ピアノ：クリストフ・トラクスラー	415
	ネストル・マルコーニ & 三浦一馬 バンドネオン・ヒーローズ (神戸女学院小ホール)	5. 8. 19 (1公演)	バンドネオン：ネストル・マルコーニ 三浦一馬 ピアノ：山中惇史	413
	ジュリアード弦楽四重奏団 (神戸女学院小ホール)	5. 10. 19 (1公演)	弦楽四重奏：ジュリアード弦楽四重奏団	409
	ダニエル・ゼベック & タベア・ツィンマーマン & ジャン＝ギアン・ケラス (神戸女学院小ホール)	6. 3. 17 (1公演)	ヴァイオリン：ダニエル・ゼベック ヴィオラ：タベア・ツィンマーマン チェロ：ジャン＝ギアン・ケラス	406
プロジェク・スペシャル・	鈴木優人 & BCJ の歌劇「ジュリオ・チェーザレ」 (KOBELCO 大ホール)	5. 10. 7 (1公演)	指揮：鈴木優人 出演：森麻季、ティム・ミード ほか 管弦楽：バッハ・コレギウム・ジャパン	1,736
	濱田芳通 & アントネッロの「メサイア」 (KOBELCO 大ホール)	5. 11. 25 (1公演)	指揮：濱田芳通 出演：アントネッロ	1,172

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
バ ロ ック・ス ペ シ ャ ル・ プ ロ ジ エ ク ト	古楽の愉しみ 語らずにはいられない！ヘンデルの名作 たち (阪急中ホール)	5. 9. 6 (2公演)	講師：加藤浩子、三ヶ尻正	760
	三浦謙司 ピアノ・リ サイタル「天と地」 (KOBELCO 大ホール)	5. 10. 1 (1公演)	ピアノ：三浦謙司 (神戸市出身)	1, 845
兵 庫 県 出 身 世 界 で 活 躍 す る 音 楽 家 た ち	河村尚子&アレクサ ンドル・メルニコフ ピアノデュオ・リサイ タル (神戸女学院小ホール)	5. 11. 17 (1公演)	ピアノ：河村尚子 (西宮市出身) アレクサンドル・メルニコフ	413
	仲道郁代 ピアノ・ リサイタル「劇場の 世界」 (KOBELCO 大ホール)	5. 5. 21 (1公演)	ピアノ：仲道郁代	1, 359
日 本 を 代 表 す る 音 楽 家 た ち	「ブランデンブルク 協奏曲」全6曲 堀 米ゆず子 with PAC オ ーケストラ (KOBELCO 大ホール)	6. 2. 23 (1公演)	ヴァイオリン：堀米ゆず子、白井圭 ヴィオラ：鈴木学 チェロ：辻本玲 チェンバロ：曾根麻矢子 管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団 メンバー	1, 989
	清塚信也 with NHK 交響楽団メンバー～ カラフル・ミュージ ック・ツアー [ABC テレビ共催] (KOBELCO 大ホール)	6. 3. 9 (1公演)	ピアノ・ナビゲーター：清塚信也 室内合奏：NHK 交響楽団メンバー	1, 960
	三浦一馬 五重奏団 《熱狂のタンゴ》 [日本コロムビア共催] (KOBELCO 大ホール)	6. 3. 27 (1公演)	バンドネオン：三浦一馬 ヴァイオリン：石田泰尚 ほか	1, 489
	小菅優 ソナタ・ シリーズ 第2回 「夢・幻」 (神戸女学院小ホール)	5. 11. 12 (1公演)	ピアノ：小菅優	415
	宮川彬良&アンサン ブル・ベガ ニュー イヤークンサート (神戸女学院小ホール)	6. 1. 6 (1公演)	出演：宮川彬良&アンサンブル・ベガ	415

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
兵庫ゆかりのバレエ団との提携公演	ベートーヴェン・ソナタ [貞松・浜田バレエ団共催] (阪急中ホール)	5. 7. 16 ～17 (2公演)	振付：中村恩恵 出演：貞松・浜田バレエ団	1, 111
	新制作 白鳥の湖 ーThe Lakeー [貞松・浜田バレエ団共催] (阪急中ホール)	6. 3. 16 ～17 (2公演)	振付：森優貴 出演：貞松・浜田バレエ団	1, 254
こども・ファミリー向け公演	宮川彬良&アンサンブル・ベガ こどもの日スペシャル♪ (再掲) (KOBELCO 大ホール)	5. 5. 5 (1公演)	出演：宮川彬良&アンサンブル・ベガ	974
	東京バレエ団「くるみ割り人形」全2幕 [NBS 共催] (KOBELCO 大ホール)	5. 12. 27 (1公演)	出演：東京バレエ団	1, 504
その他クラシック・コンサート、リサイタル等	生で聴く“のだめカンタービレ”の音楽会 [関西テレビ放送共催] (KOBELCO 大ホール)	5. 8. 12 ～13 (2公演)	企画・指揮・お話：茂木大輔 管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団	3, 954
	チェコ少年合唱団 “ボニ・プエリ” (KOBELCO 大ホール)	5. 12. 10 (1公演)	出演：ボニ・プエリ少年合唱団	1, 461
	岡本知高 Concerto del Sopranista 2023-2024 [民音共催] (KOBELCO 大ホール)	5. 12. 16 (1 公演)	ソプラニスタ：岡本知高	799
	ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラ [メイコーボレーション共催] (KOBELCO 大ホール)	6. 1. 4 (1公演)	指揮：大友直人 ヴァイオリン：服部百音	1, 082
	マリコとオペラ！ ～作家・林真理子が誘う魅惑のオペラ [関西テレビ放送共催] (KOBELCO 大ホール)	6. 2. 25 (1公演)	出演：林真理子（作家）、 小林沙羅（ソプラノ）ほか	904
	ノトス・カルテット (神戸女学院小ホール)	5. 4. 9 (1公演)	ピアノ四重奏：ノトス・カルテット	414
	青木尚佳&ジェノ・リスボア&ウェン＝シン・ヤン トリオ (神戸女学院小ホール)	5. 4. 16 (1公演)	ヴァイオリン：青木尚佳 ヴィオラ：ジェノ・リスボア チェロ：ウェン＝シン・ヤン	413

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
その他 クラシック・ コンサート、 リサイタル等	ジョヴァンニ・ソッ リマ チェロ・リサ イタル (神戸女学院小ホール)	5. 4. 29 (1公演)	チェロ：ジョヴァンニ・ソッリマ	406
	森本隼太 ピアノ・リ サイタル [日本コロムビア共催] (神戸女学院小ホール)	5. 6. 28 (1公演)	ピアノ：森本隼太	385
	菊池洋子 ピアノ・リ サイタル (神戸女学院小ホール)	5. 7. 30 (1公演)	ピアノ：菊池洋子	415
	トリオ・アコード ～結成 20 周年記念 (神戸女学院小ホール)	5. 9. 30 (1公演)	ヴァイオリン：白井圭 チェロ：門脇大樹 ピアノ：津田裕也	409
	アレクサンドル・タ ローが描く「エリッ ク・サティの世界」 (神戸女学院小ホール)	5. 10. 15 (1公演)	ピアノ：アレクサンドル・タロー ほか	387
	ベンヤミン・アップ ル「冬の旅」 (神戸女学院小ホール)	5. 11. 26 (1公演)	バリトン：ベンヤミン・アップル ピアノ：ジェームズ・ベイリユー	412
	フォーレ四重奏団 (神戸女学院小ホール)	5. 12. 3 (1公演)	ピアノ四重奏：フォーレ四重奏団	415
	ニコロ・パガニーニ の世界～鈴木大介、 辻彩奈、藤木大地 (神戸女学院小ホール)	6. 1. 21 (1公演)	ギター：鈴木大介 ヴァイオリン：辻彩奈 カウンター・テナー：藤木大地	415
	宮田大&田村響 デュオ・リサイタル (神戸女学院小ホール)	6. 1. 27 (1公演)	チェロ：宮田大 ピアノ：田村響	415
	及川浩治 ピアノ・ コレクション (神戸女学院小ホール)	6. 3. 2 (1公演)	ピアノ：及川浩治	349
	テレマン室内オーケ ストラ (神戸女学院小ホール)	6. 3. 7 (1公演)	出演：テレマン室内オーケストラ	412
	キアロスクーロ・ カルテット (神戸女学院小ホール)	6. 3. 30 (1公演)	弦楽四重奏：キアロスクーロ・カルテ ット	416
合 計		47事業	51公演	49,073

※共催事業：①芸文センターのコンセプトに合致、ラインナップとバランス・整合・補強するもので、②共催者からの提案・事業誘致（営業）によって選定し、③広報券売協力に加え、収支リスク負担・施設設備使用料負担について条件協議を行う事業

② 国内外演劇・ミュージカル・古典芸能公演等（阪急中ホール）

劇場・劇団とのネットワークにより、ストレートプレイ、一人芝居などの演劇をはじめ、ミュージカル、ダンス、狂言、落語など、幅広い層が楽しめる良質で多彩な演目を提供するとともに、シアターコンサート等、芸術文化センターならではの企画を展開した。

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
演劇・ミュージカル等 (良質な作品制作)	エンジェルス・イン・アメリカ *新国立劇場との連携	5. 6. 10 (1公演)	作：トニー・クシュナー 演出：上村聡史 出演：浅野雅博、岩永達也、長村航希、坂本慶介、鈴木杏、那須佐代子、水夏希、山西 惇	公演中止
	音楽劇「ある馬の物語」 *世田谷パブリックシアターとの連携	5. 7. 22 ～23 (2公演)	演出：白井晃 出演：成河、別所哲也、小西遼生、音月桂 ほか	1,340
	ミュージカル「カラフル」(再掲) *世田谷パブリックシアターとの連携	5. 8. 12 ～13 (2公演)	原作：森絵都「カラフル」 (文春文庫刊) 演出：小林香 出演：鈴木福、川平慈英 ほか	1,010
	天翔ける風に *東京芸術劇場との連携	5. 10. 13 ～15 (4公演)	原作：ドストエフスキー 脚色：野田秀樹 『贗作・罪と罰』より 演出・振付：謝珠江 出演：珠城りょう、屋良朝幸 ほか	2,583
	う蝕 *世田谷パブリックシアターとの連携	6. 3. 9 ～10 (3公演)	作：横山拓也 演出：瀬戸山美咲 出演：坂東龍太、近藤公園、綱啓永、正名僕蔵、新納慎也、相島一之	2,142
演劇・ミュージカル等(幅広いファンにアピールする公演、エンターテインメント性の高い公演)	笑の大学	5. 4. 13 ～16 (6公演)	作・演出：三谷幸喜 出演：内野聖陽、瀬戸康史	4,284
	BACKBEAT	5. 4. 28 ～5. 3 (7公演)	翻訳・演出：石丸さち子 出演：戸塚祥太、加藤和樹、辰巳雄大、JUON、上口耕平、愛加あゆ ほか	4,370
	帰ってきたマイ・ブラザー	5. 6. 2 ～4 (4公演)	作：マギー 演出：小林顕作 出演：水谷豊、段田安則、高橋克実、堤真一、寺脇康文 ほか	3,044
	ヴィクトリア	5. 7. 5 ～6 (2公演)	演出：藤田俊太郎 出演：大竹しのぶ	1,276
	朗読劇 この子たちの夏 1945・ヒロシマ ナガサキ	5. 7. 9 (1公演)	構成・演出：木村光一 演出補：シライケイタ 出演：旺なつき、かとうかず子、島田歌穂、床嶋佳子、西山水木、根岸季衣	479
	オイディプス王	5. 8. 19 (1公演)	演出：石丸さち子 出演：三浦涼介、大空ゆうひ、新木宏典 ほか	776

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
演劇・ミュージカル等 (幅広いファンにアピールする公演、 エンターテインメント性の高い公演)	SHINE SHOW! (シャイン・ショウ!)	5. 9. 15 ～17 (4公演)	作：富坂友 演出：山田和也 出演：朝夏まなと、小越勇輝、 花乃まりあ、木内健人、 中川晃教 ほか	2, 197
	ケムリ研究室 no. 3 「眠くなっちゃった」	5. 10. 26 ～29 (5公演)	作・演出：ケラリーノ・サンドロ ヴィッチ 出演：緒川たまき、北村有起哉 ほか	3, 331
	My Boy Jack (マイ・ボーイ・ジャック)	5. 11. 3 ～5 (3公演)	演出：上村聡史 出演：眞島秀和、倉科カナ ほか	874
	ロスメルスホルム	5. 11. 10 ～12 (4公演)	演出：栗山民也 出演：森田剛、三浦透子 ほか	3, 073
	OUT OF ORDER (アウト・オブ・オーダー)	5. 11. 16 ～19 (5公演)	演出：マギー 出演：中村倫也、 ユースケ・サンタマリア ほか	3, 824
	風間杜夫ひとり芝居 「カラオケマン 最後のロマンス」	5. 11. 21 (1公演)	作・演出：水谷龍二 出演：風間杜夫	583
	無駄な抵抗	5. 12. 9 ～10 (2公演)	作・演出：前川知大 出演：池谷のぶえ、渡邊圭祐、 松雪泰子 ほか	1, 548
	二兎社公演 「パートタイマー・秋子」	6. 3. 2 ～3 (2公演)	作・演出：永井愛 出演：沢口靖子、生瀬勝久 ほか	1, 573
ミュージカル	ミュージカル 「SPY×FAMILY」(東宝) [梅田芸術劇場共催] (KOBELCO 大ホール)	5. 4. 11 ～16 (8公演)	脚本・作詞・演出：G2 出演：森崎ウィン／鈴木拡樹 (ダブルキャスト)、唯月ふうか／ 佐々木美玲 (ダブルキャスト) ほか	14, 785
	ミュージカル ダーウィン・ヤング 悪の起源 (東宝)	5. 6. 30 ～7. 2 (4公演)	潤色・演出：末満健一 出演：大東立樹／渡邊蒼 (ダブルキャスト) ほか	1, 948
	オリジナル・ミュージカル「The Agent」	6. 1. 13 ～14 (3公演)	企画・演出：TETSUHARU 出演：屋良朝幸、愛加あゆ、寺西 拓人、原嘉孝、木内健人、 高橋駿一 ほか	1, 945
	ミュージカル 「ベートーヴェン」 (KOBELCO 大ホール)	6. 1. 19 ～21 (4公演)	演出：ギル・メーメルト 出演：井上芳雄、花總まり、 小野田龍之介、木下晴香 ほか	7, 635
	ミュージカル 「ウィリアムとウィリアムのウィリアムたち」	6. 2. 15 ～18 (6公演)	演出：元吉康泰 出演：大内リオン、岡幸二郎、 駒田一	1, 755

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
伝 統 芸 能	春爛漫 茂山狂言会 お豆腐狂言会	5. 4. 2 (1公演)	出演：茂山千五郎、茂山七五三、 茂山あきら ほか	593
	Cutting Edge KYOGEN 真夏の狂言大作戦 2023	5. 8. 26 (2公演)	出演：茂山千五郎、茂山宗彦、茂山茂、 茂山逸平、茂山千之丞 ほか	1, 051
	野村万作・萬斎狂言 公演～狂言三代～	5. 10. 19 ～20 (2公演)	出演：野村万作、野村萬斎、野村裕基 ほか	1, 220
	淡路人形浄瑠璃特 別公演	6. 1. 6 (1公演)	出演：(公財) 淡路人形協会淡路人形座	492
落 語 会	月亭方正独演会	5. 4. 9 (1公演)	出演：月亭方正、柳家花緑、月亭希遊	798
	春風亭小朝独演会	5. 5. 14 (1公演)	出演：春風亭小朝、のだゆき	787
	柳家喬太郎独演会	5. 5. 21 (2公演)	出演：柳家喬太郎、春風亭かけ橋、 寒空はだか	1, 243
	笑福亭松喬独演会	5. 6. 17 (1公演)	出演：笑福亭松喬、入船亭扇辰、 浮世亭三吾・美ユル	636
	桂吉弥独演会	5. 8. 6 (1公演)	出演：桂吉弥、桂紅雀、桂弥老	721
	牡丹灯籠「俺たち の圓朝を聴け！」	5. 9. 8 ～10 (3公演)	出演：立川談春、柳家三三	2, 296
	春風亭昇太独演会	5. 10. 6 (1公演)	出演：春風亭昇太、春風亭昇羊	531
	特選落語競演会	5. 10. 21 (2公演)	出演：桂南光、桂文治、桂塩鯛、 桂米團治 ほか	1, 223
	桂文珍兵庫大独演 会～ネタのオート クチュール～	5. 11. 25 ～26 (2公演)	出演：桂文珍、内海英華、桂楽珍、 桂文五郎	1, 504
	笑福亭鶴瓶落語会	6. 1. 27 ～28 (2公演)	出演：笑福亭鶴瓶 神田伯山 (27 日) 春風亭百栄 (28 日)	1, 592
	桂文枝 傘寿記念落語会	6. 2. 12 (1公演)	出演：桂文枝、桂三歩、桂三幸	796
ダ ン ス ・ 舞 踊 ス	コンドルズ 兵庫 スペシャル公演 2023	5. 7. 29 (1公演)	出演：コンドルズ	650
合 計 39事業 107公演				82, 508

③ 舞台の楽しみを広げる音楽オリジナル『シリーズ企画』

世界一流の室内楽団をはじめ、地元出身で幅広い活躍を続ける音楽家や、世界の音楽・ダンスを集めた「世界音楽図鑑」、「古楽の愉しみ」によるアーリーミュージック、ジャズなどシリーズ企画により、芸術文化センターならではの良質で親しみやすい幅広いジャンルの公演で音楽系ファンの裾野を広げた。

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
世界音楽図鑑	小松亮太(バンドネオン) 昭和タンゴ・プレイバック～碧空 (KOBELCO 大ホール)	5. 10. 22 (1公演)	出演：小松亮太(バンドネオン) アンサンブル、ナナ&アクセル (ダンサー) [アルゼンチン]	1,866
	灼熱のタランテッラ (阪急中ホール)	5. 9. 18 (1公演)	出演：カンツォニエーレ・グレカニーコ・サレンティーノ [イタリア]	772
	ケルティック・クリスマス (阪急中ホール)	5. 12. 1 (1公演)	出演：ルナサ、ダーヴィッシュ、デヴィッド・ギーニー[アイルランド]	778
	カニサレス ギター・リサイタル (神戸女学院小ホール)	5. 7. 12 (1公演)	出演：カニサレス (ギター) ほか [スペイン]	416
	ハーモニカ・カルテット “スヴェング” (神戸女学院小ホール)	6. 1. 20 (1公演)	出演：スヴェング (ハーモニカ四重奏) [フィンランド]	407
古楽の愉しみ	平崎真弓&クリスティアン・ベザイデンハウト (神戸女学院小ホール)	5. 5. 13 (1公演)	出演：平崎真弓 (ヴァイオリン) クリスティアン・ベザイデンハウト (フォルテピアノ)	324
	ファミ・アルカイ&荘村清志 デュオ・リサイタル (神戸女学院小ホール)	5. 6. 11 (1公演)	出演：ファミ・アルカイ (ヴィオラ・ダ・ガンバ)、荘村清志 (ギター)	410
	語らずにはいられない！ヘンデルの名作たち (阪急中ホール) (再掲)	5. 9. 6 (2公演)	講師：加藤浩子、三ヶ尻正	760
	レア・デサンドレ&トーマス・ダンフォード デュオ・リサイタル (神戸女学院小ホール)	5. 9. 23 (1公演)	出演：レア・デサンドレ(メゾ・ソプラノ) トーマス・ダンフォード(リュート)	413
	鈴木優人 & BCJ の歌劇「ジュリオ・チェーザレ」(再掲) (KOBELCO 大ホール)	5. 10. 7 (1公演)	指揮：鈴木優人 出演：森麻季、ティム・ミード ほか 管弦楽：バッハ・コレギウム・ジャパン	1,736
	クリスティアン・ベザイデンハウト チェンバロ・リサイタル (神戸女学院小ホール)	5. 10. 14 (1公演)	出演：クリスティアン・ベザイデンハウト (チェンバロ)	325
	ジャン・ロンドー チェンバロ・リサイタル (神戸女学院小ホール)	5. 10. 29 (1公演)	出演：ジャン・ロンドー (チェンバロ)	329
	濱田芳通&アントネッロの「メサイア」(再掲) (KOBELCO 大ホール)	5. 11. 25 (1公演)	指揮：濱田芳通 出演：アントネッロ	1,172

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
古楽の愉しみ	第2回ショパン国際ピアノ楽器コンクール 優勝者コンサート (神戸女学院小ホール)	6. 1. 26 (1公演)	出演：エリック・グオ	414
クリスマス・ジャズ・フェスティバル	渡辺貞夫 “TOKYO DATING” (KOBELCO 大ホール)	5. 12. 8 (1公演)	出演：渡辺貞夫 (アルトサックス) ほか	2, 108
	アロージャズオーケストラ&神野美伽 (KOBELCO 大ホール)	5. 12. 24 (1公演)	出演：アロージャズオーケストラ、 神野美伽 (ヴォーカル)	2, 101
	塩谷哲×大林武司 2 台ピアノ・リサイタル (阪急中ホール)	5. 12. 12 (1公演)	出演：塩谷哲 (ピアノ) 大林武司 (ピアノ)	503
	神戸ジャズ100年 サクストリオ～ Tenors In Chaos スペシャル・ゲスト原朋直 (神戸女学院小ホール)	5. 12. 6 (1公演)	出演：西口明宏 (サックス)、馬場智章 (サックス) 陸悠 (サックス)、原朋直 (トランペット) ほか	407
	北村英治カルテット～ スウィング・スマイル・ アフタヌーン (神戸女学院小ホール)	5. 12. 14 (1公演)	出演：北村英治 (クラリネット) ほか	411
	アトリエ澤野スペシャル ヨス・ヴァン・ビースト・トリオ～甘美なる ヨーロッパ・ジャズ (神戸女学院小ホール)	5. 12. 21 (1公演)	出演：ヨス・ヴァン・ビースト (ピアノ) ほか	410
ステップコンサート	世界音楽図鑑 小松亮太(バンドネオン) 昭和タンゴ・プレイバック～碧空 (KOBELCO 大ホール) (再掲)	5. 10. 22 (1公演)	出演：小松亮太(バンドネオン) アンサンブル、ナナ&アクセル(ダンサー)	1, 866
合 計		2 1 事業	2 2 公演	17, 928

(5) 舞台芸術の普及・県民の創造活動支援

① プロムナード・コンサート、ワンコイン・コンサート等

(ア) プロムナード・コンサート (KOBELCO 大ホール)

人気・実力を兼ね備えた国内演奏家や国外アーティストを招き、親しみやすいプログラムによる低額入場料 (2, 000 円程度) 公演を開催し、広範囲な集客 (裾野の拡大) をめざした。

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
ユーハン・ダーレネ ヴァイオリン・リサイタル	5. 5. 14 (1公演)	出演：ユーハン・ダーレネ（ヴァイオリン）、小井土文哉（ピアノ）	819
福川伸陽 ホルン・パラダイス	5. 6. 10 (1公演)	出演：福川伸陽（ホルン）、中野翔太（ピアノ）、森山拓哉（打楽器）	1,736
三浦謙司 ピアノ・リサイタル「天と地」（再掲）	5. 10. 1 (1公演)	出演：三浦謙司（ピアノ）	1,845
美しい日本の歌～びわ湖 ホール声楽アンサンブル	5. 11. 3 (1公演)	出演：本山秀毅（指揮）、びわ湖ホール声楽アンサンブル、京都フィルハーモニー室内合奏団	1,318
ライナー・ホーネック & 菊池洋子 デュオ・リサイタル	6. 3. 10 (1公演)	出演：ライナー・ホーネック（ヴァイオリン）、菊池洋子（ピアノ）	1,048
合 計 5 事業 5 公演			6,766

（イ）ワンコイン・コンサート（入場料 500 円）（KOBELCO 大ホール）

県内外音楽コンクール受賞者など兵庫・関西ゆかりの新進気鋭の音楽家による 60 分のコンサートを平日の昼間に開催し、広範囲な集客（裾野の拡大）をめざした。

出 演 者	公演年月日	出演者プロフィール	入場者 (人)
岸本萌乃加 ～ヴァイオリン、躍動と 哀愁	5. 4. 18 (1公演)	東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、同大学を首席で卒業し、アカンサス音楽賞及び三菱地所賞受賞。同大学院修士課程修了時に大学院アカンサス音楽賞受賞。東京音楽コンクール第1位。日本音楽コンクール第3位。元佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラメンバー。読売日本交響楽団次席第1ヴァイオリン奏者。	1,908
山下真理奈 ～見て、聴いて、楽しむ クラリネットの魅力	5. 5. 16 (1公演)	兵庫県出身。滝川第二高等学校、大阪音楽大学卒業後、スイスジュネーヴ州立高等音楽院マスターコース修了。第一回堺管打楽器コンクール木管部門最優秀賞及びグランプリ、堺市長賞を受賞。第一回ウーヴェルチュールコンサートで最優秀を受賞、大阪市音楽団と共演。兵庫芸術文化センター管弦楽団コアメンバー。	1,852
安井悠陽 ～響き渡るファゴットの 歌声	5. 6. 22 (1公演)	東京藝術大学大学院音楽研究科卒業。第29回宝塚ベガ音楽コンクール木管部門第2位。第15回東京音楽コンクール木管部門入賞。第1回ファゴット協会コンクール第1位。第36回日本管打楽器コンクールファゴット部門第4位。現在、日本センチュリー交響楽団首席ファゴット奏者。	1,780

出 演 者	公演年月日	出演者プロフィール	入場者 (人)
杉田恵理 ～色彩豊かなヴィオラの 音色	5. 8. 18 (1公演)	兵庫県出身。桐朋学園大学、クロンベルクアカデミー、ベルリン芸術大学卒業。クアルテット・ベルリン・トウキョウ、フィンランド放送交響楽団副首席奏者を経て、ゲスト首席奏者として国内外のオーケストラに出演。ARD ミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門特別賞受賞。令和3年度坂井時忠音楽賞受賞。	1,822
木村 玲 ～飛躍するユーフォニアム	5. 9. 12 (1公演)	兵庫県出身。愛知県立芸術大学首席で卒業、桑原賞受賞。パリ地方音楽院留学中。第23回日本クラシック音楽コンクール第1位、第35回日本管打楽器コンクール第3位など国内外の主要コンクールで入賞多数。大学在学中よりソリストと広島交響楽団、オオサカ・シオン・ウィンドオーケストラなどで客演。	1,714
益田早織 ～メゾ・ソプラノ、美しき 世界の歌	5. 10. 17 (1公演)	東京藝術大学音楽学部卒業。第九、メサイア、ヴェルディのレクイエム等宗教曲のソリストを、オペラでは「森は生きている」おっかさん、「泣いた赤鬼」女房等を演じる。第88回、第91回日本音楽コンクール入選、第24回松方ホール音楽賞受賞。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。	1,531
鳥居侑平 ～和太鼓、脈打つ日本の 心	5. 11. 22 (1公演)	2015年より兵庫県を中心に活動する和太鼓松村組メンバーに。北海道、愛知、関西など全国各地で演奏活動を展開。2019年10月には和太鼓フェスティバル「夢まつり～和で広める輪～」を神戸市垂水区にて活動している和太鼓チームとともに主催し成功させる。令和2年度兵庫県若人の賞受賞。	1,993
中谷彩花 ～豊かに響くピアノ	5. 12. 14 (1公演)	兵庫県在住。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、ロシアグネーシン音楽アカデミーを卒業。ロシア政府給費生、文化庁新進芸術家海外研修員として研鑽を積む。ベラルーシ国立室内管弦楽団、ヤロスラヴリ交響楽団等と共演。CHANEL Pygmalion Days Artist。全日本ピアノ指導者協会正会員。	1,941
皆川隼人 ～強く優しきチェロ	6. 2. 20 (1公演)	兵庫県出身。平成19年度文化庁新進芸術家在外研修員として渡独。ニュルンベルク国立音楽大学に留学。帰国後、大阪音楽大学を優秀賞にて卒業。在学中、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団と協奏曲を共演。令和元年度兵庫県若人の賞、ひょうごアーティストサロン賞を受賞。ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団団員。	1,993

出 演 者	公演年月日	出演者プロフィール	入場者 (人)
西馬健史 ～3種のトランペットで 魅せる	6. 3. 6 (1公演)	兵庫県出身。大阪音楽大学短期大学卒業。2008年ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団に準団員として入団。2011年京都市交響楽団に入団。第7回大阪国際音楽コンクール第2位。第25回日本管打楽器コンクール第4位。第84回日本音楽コンクール入選。現在、京都市交響楽団トランペット奏者。	1,940
合 計		10事業 10公演	18,474

<音楽事業アドバイザー会議>

センターの主催する音楽事業の中で、兵庫・関西ゆかりの若手アーティスト・人材を登用する普及事業（ワンコイン・コンサート等）の出演者候補について発掘・審議するため、音楽事業アドバイザー会議を開催

（アドバイザー）

中村孝義（大阪音楽大学理事長）、藤本賢市（神戸新聞社）、響敏也（音楽評論家）

青木さやか（読売新聞大阪本社編集局文化部記者）

（ウ）ワンコイン・コンサート NO.1 アーティスト アンコール・リサイタル

2022年の出演アーティストの中から選出

（神戸女学院小ホール）

演 目	公演年月日	出演者プロフィール	入場者 (人)
中田 麦 マリンバ・リサイタル	6. 3. 19 (1公演)	6歳から和太鼓、9歳からマリンバを始める。京都市立音楽高等学校（現・京都市立京都堀川音楽高等学校）を経て、京都市立芸術大学音楽学部入学。第28回、第31回日本管打楽器コンクールマリンバ部門第2位。2012年度青山音楽賞新人賞受賞。	401
合 計		1事業 1公演	401

（エ）ワンコイン・コンサート出演者お披露目 新春・顔見世コンサート

次年度ワンコイン・コンサート出演者と新年の幕開けを祝うコンサート

芸文センター新企画のコンサート

（KOBELCO 大ホール）

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
2024年度ワンコイン・コンサート出演者お披露目 新春・顔見世コンサート	6. 1. 3 (1公演)	出演：芝内もゆる（ヴィオラ）、尾城杏奈（ピアノ）、仲田尋一（バリトン）、濱地真聖（トロンボーン）、落合真子（ヴァイオリン）、河島利香（ピアノ）、山本 英（フルート）、松原みなみ（ソプラノ）	1,855
合 計		1事業 1公演	1,855

（オ）ワンコイン・プレ・レクチャー（阪急中ホール）

芸術監督プロデュースオペラをより楽しんでいただくため、オペラ歌手によるハイライトコンサートを開催。また、専門家、演奏家等のレクチャー・トークを実施し、広範囲な集客（裾野の拡大）をめざした。

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
歌劇「ドン・ジョヴァンニ」 ハイライトコンサート ～ええとこどり！（再掲）	5. 4. 19 ～20 (2公演)	出演：下林一也、白石優子 ほか ピアノとお話：伊原敏行 構成・ステージング：高木愛	1, 494
	5. 4. 23 4. 29 5. 3 5. 6 5. 7 5. 14 (6公演)	洲本市文化体育館 文化ホール 稲美町立コスモホール 三田市郷の音ホール（小） 丹波篠山市立田園交響ホール 市川町文化センターひまわりホール 小野市うるおい交流館エクラホール	(2, 525)
	①5. 5. 25 ②5. 6. 16 (4公演)	①講師：根本卓也（新国立劇場音楽スタッ フ／鍵盤奏者、作曲家） ②講師：井内美香（オペラ・キュレーター）	3, 134
	合 計 2 事業 1 2 公演 （県内公演） 6 公演		4, 628 県内 (2, 525)

（カ）ドリーム・コンチェルト（KOBELCO 大ホール）

ワンコイン・コンサート出演者と芸術文化センター管弦楽団によるスペシャル・コンサートを開催した。

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
ドリーム・コンチェルト *冠協賛：西宮ロータリークラブ H24 年から 12 回目 協賛継続	5. 5. 20 (1公演)	指揮：原田慶太楼 出演：谷口耕平（テノール）、辻 姫子（ト ロンボーン）、久末航（ピアノ）、岩見 玲奈（マリンバ）、林周雅（ヴァイオ リン）、梨谷桃子（ソプラノ） 管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団	1, 630
合 計 1 事業 1 公演			1, 630

（キ）舞台芸術団体フェスティバル（共催）（県域団体）

演 目		公演年月日	主催団体	入場者 (人)
KOBELCO大ホール	2023 年度兵庫県合唱コンクール小学校・中学校・高等学校の部	5. 8. 19 (1公演)	兵庫県合唱連盟	2, 344
	ふれあい文化の祭典 「第 50 回兵庫県交響楽祭」	5. 9. 18 (1公演)	兵庫県オーケストラ協議会	597

演 目		公演年月日	主催団体	入場者 (人)
阪急中ホール	ふれあい文化の祭典 「ひょうご邦楽の祭典」	5. 9. 3 (1公演)	兵庫県箏絃連盟	243
	劇団道化座 「父と暮せば」	5. 9. 23 (1公演)	兵庫県劇団協議会／劇団道化座	463
	ミュージカル「モンキー パラダイス 2023～子猿た ちの冒険～」	5. 9. 30 (1公演)	(公財) 姫路市文化国際交流財団／ Kei Music Street	276
神戸女学院小ホール	ブラビッシモ!! ～クラシック ファミリーコンサート～	5. 8. 20 (1公演)	阪神南文化振興団体連絡協議会／ 尼崎市文化団体協議会	373
	アンサンブルで「ほっ」 Vol. 5	5. 8. 26 (1公演)	兵庫県音楽活動推進会議／ アンサンブル レガメ	233
	ピアノデュオ 名曲の調べ	5. 8. 27 (1公演)	兵庫県音楽活動推進会議／ アンサンブル フォルティッシモ	284
	「We Love Marimba コン サート」	5. 9. 9 (1公演)	兵庫県音楽活動推進会議／ 神戸マリンバソサエティ	290
	ふれあい文化の祭典 「アンサンブル・フェス ティバル兵庫2023」	5. 9. 10 (1公演)	兵庫県音楽活動推進会議	171
	第29回アルカディア 特別演奏会	5. 9. 16 (1公演)	阪神南文化振興団体連絡協議会／ (公財) アルカディア音楽芸術財団	262
合 計		11事業	11公演	5,536

② ピッコロ劇団公演（共催）（阪急中ホール）

演目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
ファミリー劇場 「森のなかの海賊船～こ そあどの森の物語～」	5. 12. 23 ～24 (3公演)	原作：岡田 淳（理論社 刊） 台本：秋浜悟史 潤色・演出：平井久美子（ピッコロ劇団） 音楽：園田容子 出演：ピッコロ劇団員 ほか	909
兵庫県立ピッコロ劇団 第 78 回公演 ピッコロ シアタープロデュース 「ロボット-RUR-」	6. 2. 23 ～25 (5公演)	作：カレル・チャペック 翻訳：田才益夫 演出：高橋正徳（文学座） 出演：ピッコロ劇団員、関西俳優陣	1, 041
合 計 2事業 8公演			1, 950

2 兵庫芸術文化センター管弦楽団事業

兵庫県立芸術文化センター専属のプロオーケストラとして、毎年世界各地でオーディションを実施し、優秀な若手演奏家を中心に構成する兵庫ならではのユニークな『フレッシュでインターナショナル』なオーケストラ。また、兵庫から世界に人材を育て発信する『オーケストラアカデミー』の要素も有する「兵庫芸術文化センター管弦楽団」では、①定期演奏会の開催、プロデュースオペラ公演への出演をはじめ、②室内楽演奏会や③県内各地でのアウトリーチ活動など、「パブリックシアター」の顔にふさわしい多彩な活動を展開した。（県内 41 市町一巡達成 H26.4 月）

○ コアメンバー（10 型 2 管）をベースに、レジデント・プレイヤーを加え 12 型（標準）、アシエイト・プレイヤーを加え 14 型（大規模編成）にも安定的・フレキシブルに対応。

○ クオリティの高い演奏を提供するとともにアカデミーとしてコアメンバーをリードするため弦パート・トップ中心に「ゲストトップ」奏者（国内オーケストラ首席級）を招聘。

・芸術監督：佐渡裕 ・レジデント・コンダクター：岩村力

・コンサートマスター：田野倉雅秋、豊嶋泰嗣

・コアメンバー：14 パート 48 人

（10 型 2 管編成、35 歳以下、3 年契約、全国・世界各地でのオーディションで選抜）

2023～24 シーズンオーディション

- ・世界の優れた若手演奏家の確保
- ・毎年概ね 1/3 程度交代ローテーションへの円滑な移行

【募集人員】ヴァイオリン等 11 パート 22 人

【募集期間】2023 年 10 月～2024 年 1 月

【実技審査】2 月～3 月 アメリカ（フィラデルフィア）・ヨーロッパ（ミュンヘン）・西宮・東京

【総合審査】3 月 ウィーン（佐渡裕芸術監督）

＜コアメンバー 令和 6 年 4 月時点の状況＞

1 年目：21 人、2 年目：14 人、4 年目：8 人 14 パート 43 人、国籍：12 カ国、平均年齢：27.5 歳

＊新メンバー契約期間：R6.9～R9.8

（1）演奏会活動

フレッシュでインターナショナルなオーケストラの魅力ある演奏会を実施した。

① 定期演奏会（KOBELCO 大ホール）

佐渡裕芸術監督をはじめ、世界一流の客演指揮者やソリストを招聘し、古典から現代曲までの魅力あるレパートリーを、大小さまざまな編成で演奏し、質の高い芸術性を追求した。

＊舞台芸術等総合支援事業助成（令和 5 年度公演）

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
〔2022-2023 シーズン〕 第 141 回 エルガー：ヴァイオリン協奏曲	5. 5. 26 ～28 (3公演)	指 揮：下野竜也 ヴァイオリン：三浦文彰	4,578
第 142 回 ストラヴィンスキー：バレエ音楽 「火の鳥」（1910 年原典版）	5. 6. 16 ～18 (3公演)	指 揮：井田勝大、横山 奏 舞 踊：森山開次、本島美和 ほか	5,419
第 143 回 ブラームス：交響曲第 2 番	5. 8. 4 ～6 (3公演)	指 揮：佐渡 裕 ヴァイオリン：谷口朱佳	5,202

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
〔2023-2024 シーズン〕 第 144 回 ブリテン：ピアノ協奏曲	5. 9. 8 ～10 (3公演)	指 揮：佐渡 裕 ピアノ：反田恭平	5, 966
第 145 回 ショスタコーヴィチ：ピアノ協奏曲第 1 番	5. 10. 27 ～29 (3公演)	指 揮：カーチュン・ウォン ピアノ：小曾根 真	5, 967
第 146 回 トビュッシー：クラリネットのための第 1 狂詩曲	5. 11. 17 ～19 (3公演)	指 揮：阿部加奈子 指揮・クラリネット：ポール・メイエ	5, 636
第 147 回 マーラー：交響曲第 9 番	6. 1. 12 ～14 (3公演)	指 揮：佐渡 裕	5, 969
第 148 回 モーツァルト：フルトとハープのための協奏曲	6. 2. 9 ～11 (3公演)	指揮・オーボエ：ハンスイェルク・シェレンベルガー ハープ：マルギット＝アナ・シュース	5, 928
第 149 回 チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第 1 番	6. 3. 22 ～24 (3公演)	指 揮：シルヴァン・カンブルラン ピアノ：中川優芽花	5, 963
第 150 回 松下功：和太鼓協奏曲「飛天遊」	6. 5. 10 ～12 (3公演)	指 揮：角田鋼亮 太 鼓：林 英哲	—
第 151 回 スメタナ：連作交響詩「わが祖国」	6. 6. 14 ～16 (3公演)	指 揮：下野竜也	—
第 152 回 アルチュニアン：トランペット協奏曲	6. 8. 2 ～4 (3公演)	指 揮：佐渡 裕 トランペット：セリーナ・オット	—
合 計	9 事業	2 7 公演	50, 628

*2023-2024 シーズン定期会員数 4, 311 (金曜 1, 456, 土曜 1, 448, 日曜 1, 407)

② 特別演奏会

名曲コンサート、ファミリーコンサート、ポップスコンサートなど親しみやすい公演により幅広い観客ニーズに応え、クラシックファン層を広げた。

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
PAC 子どものためのオーケストラコンサート (KOBELCO 大ホール)	5. 4. 22 (1公演)	指 揮：岩村 力 ゲスト：とってんたん (音楽隊)	1, 559
リサイタルシリーズ (神戸女学院小ホール)	5. 5. 2 (1公演)	チェロ：ゆりあ・島貫・シュトゥツレル トロンボーン：櫻井 俊	415
第 38 回 名曲コンサート (KOBELCO 大ホール)	6. 3. 16 (1公演)	指 揮：オッコ・カム ヴァイオリン：辻 彩奈	1, 758
PAC 子どものためのオーケストラコンサート (KOBELCO 大ホール)	6. 3. 30 (1公演)	指 揮：岩村 力 ゲスト：上海太郎、室町 瞳	1, 265
合 計	4 事業	4 公演	4, 997

③ 室内楽演奏会（神戸女学院小ホール）

バロックから現代曲まで、さまざまなレパートリーを多様な編成で演奏し、室内楽の魅力を伝える。芸術文化センター管弦楽団コアメンバーと特別契約奏者との組み合わせ。幅広い編成で高度な公演を実現した。

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
室内楽 シリーズ	第 75 回 PAC BRASS!	5. 4. 15 (1公演)	バス・トロンボーン：ブレア・ボリンジャー	347
	第 76 回 PAC WINDS!	5. 5. 10 (1公演)	ホルン：クリストフ・ハルトマン	334
	第 77 回 PAC PERCUSSION!	5. 6. 24 (1公演)	ティンパニ：トーマス・レヒナー	414
	第 78 回 PAC WINDS!	6. 3. 9 (1公演)	バスーン・指揮：ギヨーム・サンタナ	249
合 計		4 事業	4 公演	1, 344

④ センター事業への出演 4 事業 11 公演（再掲）

佐渡芸術監督のプロデュースするオペラ・コンサート公演等で演奏した。

（２）体験教育・普及活動

① 青少年芸術体験事業「わくわくオーケストラ教室」の実施 40 公演〔KOBELCO 大ホール〕

兵庫県内の中学 1 年生（約 4.5 万人全員）を対象に、本格的な交響楽団の演奏に親しむ機会を設けることにより、これからの社会を担う生徒の豊かな感性、創造力を育むとともに、音楽教育（体験教育）の振興を図った。

【企 画】佐渡裕芸術監督 【指 揮】岩村力 ほか

【内 容】第 1 部 参加・体験コーナー：ホールの紹介、楽器紹介
第 2 部 鑑賞コーナー：楽曲の紹介、演奏会

【公演時間】約 1 時間（70 分）

【時 期】令和 5 年 5 月 31 日（水）～令和 6 年 1 月 26 日（金）

【実 績】383 校 46, 738 人（引率教員等含む）

② アウトリーチ活動

芸術文化センターからの遠隔地域や日頃音楽に触れる機会の少ない方々に音楽の魅力・感動を伝え、音楽の普及と楽団の PR を図るため、アウトリーチ活動を展開し、活動先については公募制度も導入・実施（医療機関、福祉施設、小中高等学校、参画と協働を実践する地域活動への参加等）

*平成 29 年度～小学校・特別支援学校を対象としたアウトリーチ（公募により募集）を重点実施

【実 績】17 回

- ・高砂市吹奏楽クリニック＊佐渡芸術監督 7 月 29 日
- ・太子町吹奏楽クリニック＊佐渡芸術監督 7 月 31 日
- ・明石市吹奏楽クリニック＊佐渡芸術監督 8 月 2 日
- ・洲本市吹奏楽クリニック＊佐渡芸術監督 9 月 2 日
- ・PAC シーズン・オープニング・フェスティバルアウトリーチ
（洲本市 2 会場：五色園、納会館） 9 月 2 日
- ・西宮阪急開店 15 周年 兵庫県立芸術文化センター写真&ポスター展 4 回 10 月 7 日～8 日
- ・こどもの館（姫路市）（2 回） 12 月 9 日

(エ)「佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ20周年特別コンサート」

【日 程】 3月26日(火) フェスティバルホール(大阪) 入場者数2,400人
3月28日(木) サントリーホール(東京) 入場者数1,700人
※サントリーホールディングスとの共同開催

(オ) 国際交流(ベトナム) *ベトナム・ユース・オーケストラ(VY0)との交流

本名徹次(指揮者)がベトナム国立交響楽団音楽監督兼首席指揮者をつとめていることから、佐渡裕芸術監督、スーパーキッズ・オーケストラとベトナム・ユース・オーケストラ(VY0)との交流事業を実施。

【日 程】 1月2日(火)～1月6日(土)
1月2日(火) 出国
1月3日(水) ミニコンサート(サンティアスクール)、合同リハーサル(ベトナム国立響練習場)
1月4日(木) VY0との交流演奏会(ホグホム劇場)
1月5日(金) 交流会、第1陣帰国
1月6日(土) 第2陣帰国

(カ) その他の活動

・芦屋国際音楽祭	4月 4日	カトリック芦屋教会
・宝塚ロータリークラブ例会	9月13日	宝塚ホテル
・サンシティタワー神戸	9月17日	サンシティタワー神戸
・スーパーキッズ・オーケストラ公演	9月24日	やまと郡山城ホール
・スーパーキッズ・オーケストラ in ちるみゅー		
	10月 1日	篠山チルドレンズミュージアム
・LIFEいのち with SK0	11月 3日	高野山大学黎明館
・宝塚ロータリークラブ合併記念事業	11月18日	宝塚ベガ・ホール
・1万人の第九	12月 3日	大阪城ホール
・洲本市クリスマスミニコンサート	12月10日	S BRICK
・スーパーキッズ・オーケストラ クリスマスコンサート		
	12月23日	丹波の森公苑ホール
・佐渡裕トーク&コンサート	12月26日	芦屋カンツリー倶楽部
・宝塚ロータリークラブ、宝塚武庫川ロータリークラブ、ひょうごEクラブ、宝塚エバースロータリー衛星クラブ合同例会		
	2月 7日	宝塚ホテル
・稲城平和コンサート	3月10日	稲城市立iプラザホール
・芸文×ゆめまち コンサート	3月17日	西宮ガーデンズ2Fメイン エントランス

(3) 多彩な演奏活動

楽団の魅力を広く県内・全国へPRした。(県内外からの依頼公演等)

① 県内外ホールと連携した演奏活動

(ア) 佐渡裕芸術監督指揮によるコンサート

高砂市(高砂市文化会館)	7月29日(土)
太子町(太子町立文化会館)	7月31日(月)
明石市(明石市立市民会館)	8月 2日(水)

② 幅広いニーズに対応した演奏活動

(ア) 火垂るの墓(KOBELCO 大ホール)	9月17日(日)
(イ) 武庫川コンチェルト(武庫川女子大学甲子園会館)	10月 9日(月・祝)

・にしきたのクリスマス（芸文センター1階エントランス）	12月10日
・こどもの館（姫路市）（2回）	1月27日
・こどもの館（姫路市）（2回）	2月17日

小学校・特別支援学校等アウトリーチ 【実績】 20校27回

・淡路市立北淡小学校（2回）	5月15日
・淡路市立一宮小学校（2回）	5月16日
・洲本市立都志小学校	6月21日
・洲本市立堺小学校	6月21日
・南あわじ市立賀集小学校（2回）	6月22日
・西宮市立香櫨園小学校（2回）	12月6日
・兵庫県立むこがわ特別支援学校	12月6日
・宝塚市立末成小学校	12月6日
・姫路市立菅生小学校	12月6日
・西脇市立西脇小学校	12月7日
・丹波市立南小学校	12月7日
・多可町立松井小学校	12月7日
・猪名川町立松尾台小学校	12月7日
・尼崎市立尼崎北小学校（2回）	1月17日
・尼崎市立武庫南小学校（2回）	1月17日
・兵庫県立いなみ野特別支援学校	1月17日
・加西市立加西特別支援学校	1月17日
・兵庫県立視覚特別支援学校	1月18日
・兵庫県立阪神特別支援学校	1月18日
・三田市立けやき台小学校（2回）	1月18日

③ スーパーキッズ・オーケストラ事業

オーディションによって選ばれた子どもたち（小学生から高校生まで）が佐渡芸術監督指揮のもとに演奏活動を行った。

（ア）合宿（洲本市）

【日 程】 7月30日、31日 練習（洲本市文化体育館）

8月1日 アウトリーチ（洲本市五色庁舎五色文化ホール、洲本市総合福祉会館、洲本市図書館）

（イ）復興祈念被災地訪問活動

・東日本大震災復興祈念演奏活動

「こころのビタミンプロジェクト in 東北」2024（岩手県6会場、宮城県1会場）

*指揮：佐渡芸術監督、*サントリー「東北サンさんプロジェクト」

【日 程】 3月29日（金）東北学院大学 押川記念ホール（宮城県仙台市）

大船渡市民文化会館 リアスホール（岩手県大船渡市）

3月30日（土）宝来館 松の根亭（岩手県釜石市）

宮古市民文化会館（岩手県宮古市）

釜石市民ホール（岩手県釜石市）

3月31日（日）吉祥寺（岩手県大槌町）

久慈市文化会館 アンバーホール（岩手県久慈市）

（ウ）演奏会

「ひょうごプレミアム芸術デー」（KOBELCO 大ホール）（再掲）

【日 程】 8月3日（木）

「佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ2023」（KOBELCO 大ホール）

【日 程】 8月27日（日） 2公演 入場者数 3,702人

(ウ) 大阪シンフォニッククワイア (KOBELCO 大ホール)	10月14日 (土)
(エ) 小林聖心女子学院創立 100 周年記念コンサート (KOBELCO 大ホール)	11月 2日 (木)
(オ) 須磨学園 (神戸国際会館)	11月 6日 (月)
(カ) オーケストラ・キャラバン (北九州レイホール) *外部公演	11月25日 (土)
(キ) 1万人の第九 (大阪城ホール)	12月 3日 (日)
(ク) オーケストラ・キャラバン (三沢市公会堂) *外部公演	12月15日 (金)
(大船渡市民文化会館) *外部公演	12月16日 (土)
(ケ) billboard classics 中村雅俊 Symphonic Live (KOBELCO 大ホール)	12月21日 (木)
(コ) RENAISSANCE CLASSICS 一青窈 Symphonic Concert (KOBELCO 大ホール)	12月23日 (土)
(サ) RENAISSANCE CLASSICS 工藤静香 PREMIUM SYMPHONIC CONCERT (KOBELCO 大ホール)	3月 2日 (土)

③ 県議会議場コンサート (兵庫県公館)

2月15日 (木)

(4) コアメンバー演奏力の強化

① PACシーズン・オープニング・フェスティバル (ミュージックキャンプ)

若手育成という当楽団の性格から、そのミッションの一つであるアカデミー機能のより一層の強化、充実を目的に、シーズン・スケジュールの初め (9月) に国内外より著名な指導者陣 (スペシャル・ゲスト・プレイヤー) を招き、オーケストラのレベルアップに不可欠なアンサンブル力の強化を図った (ミュージックキャンプ)。

また、芸術文化センターだけでなく、県内市町の文化施設においても開催 (共同主催) することで、地域における音楽文化の発展に寄与した (フェスティバル)。

【時 期】 令和5年9月1日 (金) ~ 9月3日 (日) 3日間

*その直後の佐渡監督指揮・第144回定期演奏会 (9/8~9/10) に成果を繋げる

【会 場】 洲本市文化体育館文化ホール

【内 容】 ①室内楽プログラム (スペシャル・ゲスト・プレイヤーのリーダーシップ)

②オーケストラプログラム (指揮: 佐渡芸術監督)

③アウトリーチコンサート、④リハーサル公開、マスタークラス 等

【スケジュール】 9月1日 (金) ~ 3日 (日) リハーサル・公演、マスタークラス、公開リハ、アウトリーチ等実施
計1事業1公演 (外部公演)

【出 演】 佐渡裕 (指揮・芸術監督)

兵庫芸術文化センター管弦楽団 (コアメンバー)

スペシャル・ゲスト・プレイヤー

・田野倉雅秋 (Vn PACコンマス)

・クレメンス・ヴァイゲル (Vc アンサンブルベルリン)

・ダン・スティフ (Cb オスロフィル副首席)

・ラスロ・クティ (Cl ミュンヘンフィルハーモニー首席) *元コアメンバー

・ティアンシャ・ウー (Hr マカオ管弦楽団首席)

・ミヒャエル・ヴラダー (Thim ウィーン交響楽団首席)

(開催地) 平成25年洲本市⇒平成26年豊岡市⇒平成27年洲本市⇒平成28年篠山市⇒平成29年赤穂市⇒平成30年篠山市⇒令和元年明石市⇒令和2年洲本市 (中止) ⇒令和3年養父市 (合宿・無観客配信実施) ⇒令和4年養父市⇒令和5年洲本市

② 世界トップ級の奏者を、ソリスト、客演コンマス、パートトップとして招聘 (特別契約演奏者) し、当楽団との共演、指導 (マスタークラス) により、コアメンバーが世界一流の演奏技術などを体感できる機会を設けた。

アントン・バラコフスキー (Vn)、ステファノ・ヴァニヤレッリ (Vn)、ペーター・ヴェヒター (Vn)、イ・ジヘ (Vn)、レリア・ルキッチ (Vc)、森武大和 (Cb)、フィリップ・ブクリー (Cl)、

クリストフ・ハルトマン (Ob)、シュテファン・トゥルノフスキー (Ob)、ハネス・ロイビン (Tp)、マシュー・ボーン (Tb)、杉山康人 (Tub) ほか

＜ホール別の主催事業数・公演数＞

区 分	芸術文化センター事業		芸術文化センター管弦楽団事業		主催事業 計
	主催事業	舞台芸術団体 フェスティバル 等	演奏活動	青少年芸術体験事業	
KOBELCO 大ホール	47 事業 65 公演	2 事業 2 公演	13 事業 32 公演	1 事業 40 公演	63 事業 139 公演
阪急 中ホール	49 事業 115 公演	5 事業 11 公演	—	—	54 事業 126 公演
神戸女学院 小ホール	34 事業 34 公演	6 事業 6 公演	5 事業 5 公演	—	45 事業 45 公演
小計	130 事業 214 公演	13 事業 19 公演	18 事業 37 公演	1 事業 40 公演	162 事業 310 公演
外部公演	6 公演	—	4 事業 6 公演	—	4 事業 12 公演
楽団外部依頼公演	—	—	13 事業 13 公演	—	13 事業 13 公演
計	130 事業 220 公演	13 事業 19 公演	35 事業 56 公演	1 事業 40 公演	179 事業 335 公演
【基準】	【36 事業 58 公演】		【48 公演】	【40 公演】	【146 公演】

〔注１〕 上記のほか普及事業開催：広報普及イベント（公開リハーサル、レクチャー・トーク、ワークショップ、バックステージツアー、企画展示、西北活性化協議会イベント等）、楽団アウトリーチ活動等

3 芸術文化センター広報・普及活動

(1) 広報活動

① 多面的な広報宣伝活動

新聞・テレビ・DM・WEB・メルマガといった様々なメディアを組み合わせるクロスメディア展開により、芸文センターの認知度向上や新たなファンの発掘・裾野拡大、チケット購買促進を図った。

(ア) 記者会見等の実施

メディア取材を誘致するために、記者会見、取材会、プレスリリースなどを積極的に実施した。

(イ) 広告宣伝の実施

チケット購買促進のために、様々なメディアを活用して効果的な広告宣伝を実施した。

(参考) 芸文センター関連のメディア露出

主な関連記事	公演年月日	主な掲載メディア
プロデュースオペラ 2023「ドン・ジョヴァンニ」	R5.7.14～23 8 公演	朝日新聞、日経新聞、NHK神戸、朝日ファミリー、音楽現代、音楽の友、Webニュース
プロデュースオペラ 2024「蝶々夫人」	R6.7.12～21 8 公演	神戸新聞、朝日新聞、関西音楽新聞、音楽の友、Webニュース
兵庫芸術文化センター管弦楽団	－	神戸新聞、日経新聞、毎日新聞、関西音楽新聞、音楽の友、Webニュース
スーパーキッズ・オーケストラ	－	神戸新聞、毎日新聞、Webニュース
ひょうごプレミアム芸術デー	R5.8.3	神戸新聞、産経新聞、朝日新聞、Webニュース
シス・カンパニー公演 ヴィクトリア	R5.7.5～6 2 公演	神戸新聞、毎日新聞、Webニュース
ケムリ研究室「眠くなっちゃった」	R5.10.26～29 5 公演	神戸新聞、読売新聞、TBSテレビ、Webニュース
My Boy Jack	R5.11.3～5 3 公演	毎日新聞、Web ニュース
ロスメルスホルム	R5.11.10～12 4 公演	毎日新聞、日経新聞、Web ニュース
OUT OF ORDER	R5.11.16～19 5 公演	TBS テレビ、フジテレビ、日本テレビ、Webニュース
無駄な抵抗	R5.12.9～10 2 公演	朝日新聞、毎日新聞、Webニュース
ミュージカル『ジョジョの奇妙な冒険 ファントムブラッド』	R6.2.15～18 6 公演	Webニュース
う蝕	R6.3.9～10 3 公演	神戸新聞、毎日新聞、Webニュース

② 自主媒体による展開

(ア) 情報誌「ひょうご舞台芸術」の発行【年2回／各6万部】

実施した主催公演を特集した情報誌を半年ごとに発行。先行予約会員ほか、各公共施設等に配布し、芸文センターの舞台芸術を紹介した。

(イ) 会報誌の発行【月1回／45,000～60,000部】

先行予約会員向けに主催公演の発売案内とチラシを一緒に送付することにより、チケット購買促進を図った。

(ウ)「公演スケジュール」の発行【月1回／各6,000部】

主催・貸館公演を一覧にした月間スケジュールを発行し、記者や県内施設等に配布して、芸文センター事業を広く周知した。

(エ) 芸文センターWebサイトの運営 (<https://www.gcenter-hyogo.jp>)

芸文センターの周知及びチケット購買促進を図った。

【主な内容】ニュース&トピックス、施設予約、公演チケット販売など

(オ) 特設Webサイトの運営

(a) 佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ特設サイト

プロデュースオペラ 2024「蝶々夫人」

プロデュースオペラ 2023「ドン・ジョヴァンニ」

【内容】作品・キャスト等の紹介、最新ニュース、過去のオペラ等

(b) 兵庫芸術文化センター管弦楽団特設サイト (<https://hpac-orc.jp/>)

楽団の周知及び活動を紹介した。

【内容】演奏会情報、メンバーの紹介、活動紹介、公募情報、最新ニュース等

(カ) メールマガジンの発行【月1回以上／約3万人】

発売日前に発売公演情報等を配信するとともに、随時、臨時号を発行した。

(キ) SNSの活用

各アカウントで告知情報や公演情報などをタイムリーに配信した。

アカウント	Twitter	Facebook	Instagram
兵庫県立芸術文化センター	フォロワー：6,763人 ツイート数：3,272(延べ)	—	—
兵庫芸術文化センター 管弦楽団(PAC)公式	フォロワー：4,311人 ツイート数：900(延べ)	フォロワー：1,111人	フォロワー：2,465人 投稿：345(延べ)
兵庫芸術文化センター プロデュースオペラ公式	フォロワー：2,511人 ツイート数：1,971(延べ)	—	フォロワー：1,693人 投稿：243(延べ)

(ク) 動画の配信・楽団公式YouTubeの活用

定期演奏会のライブ映像やゲスト奏者の紹介映像等を配信した。

※チャンネル登録4,450人、配信中110本、975,137回再生(R6.4月現在)

③ 芸術文化センター先行予約会員制度（無料会員）

【特典】 チケット先行発売（価格割引なし）インターネット購入
会報誌（先行予約会員NEWS）・公演チラシ送付
情報誌「ひょうご舞台芸術」送付

【会員数】 66,403人（県内38,602人・県外27,801人[令和6年3月31日現在]）

④ チケット販売体制

(ア) チケットオフィスの運営

プレイガイドの電話販売が縮小する中、インターネットでのチケット購入が困難な人に対応するため、発売日は当センターの電話受付体制を充実させるとともに、チケット販売窓口においても柔軟な増員対応で混雑緩和を図り、顧客満足度の向上につなげた。

電話受付の通話録音及び音声自動応答システムにより聞き間違いを防止するなど、サービス品質向上を図るとともに、混雑時でもつながりやすいように問い合わせ専用の電話窓口を設けた。

(イ) チケット販売・会員管理システムの運営

チケット発売日のアクセス集中時でも安定的に稼働できる、利用しやすいオンラインシステムを目指し、システムの一部改修を行った。

(2) 主催事業と連動した普及事業等

主催事業の制作過程や事業内容を観客にわかりやすく理解を深め楽しめるものとするため、楽団の公開リハーサルや芸術監督プロデュースオペラのワークショップなどを実施した。

① 公開リハーサル

(ア) 佐渡芸術監督プロデュースオペラ

「ドン・ジョヴァンニ」公開リハーサル (KOBELCO 大ホール)

【日程】 令和5年7月11日(火)、12日(水)

(イ) 楽団「定期演奏会」公開リハーサル (KOBELCO 大ホール)

定期会員を対象に「定期演奏会」の公開リハーサルを実施 [各1回、計9回]

内容	日程	参加者 (人)	内容	日程	参加者 (人)
第141回	5.5.25	360	第146回	5.11.16	413
第142回	5.6.14	390	第147回	6.1.11	536
第143回	5.7.28	358	第148回	6.2.8	456
第144回	5.9.7	733	第149回	6.3.21	429
第145回	5.10.26	491	計		4,166

② ワークショップ

(ア) オペラ創造ワークショップ「ドン・ジョヴァンニ」の制作アトリエ (KOBELCO 大ホール)

【日程】 令和5年7月13日(木)

【登壇者】 佐渡裕(指揮・芸術監督)ほか

(イ) イタリア伝統楽器・タンブレロと共に魅惑のタランテッラを踊る!

(阪急中ホールホワイエ)

【日程】 令和5年9月18日(月・祝)

【講師】 ダンス: シルビア・ペッローネ、
タンブレロ: カンツォニエーレ・グレカニコ・サレンティーノ
メンバー

(ウ) 世界チャンピオンと踊ろう! 「アイリッシュ・ダンス」ワークショップ

(阪急中ホールホワイエ)

【日程】 令和5年12月1日(金)

【講師】 デイヴィッド・ギーニー

③ バックステージツアー

一般の方を対象に、普段、目にすることのできない劇場の舞台裏や舞台機構、公演準備作業の様子などを案内する見学会を開催した。

内 容		開催日	参加者 (人)
兵庫県立芸術文化センターのなるほどバックステージツアー2023			
第1回	なるほど「KOBELCO 大ホール」編	5. 5. 17 (2回)	130
第2回	夏休みの「わくわく探検隊ツアー」	5. 8. 30 (2回)	129
第3回	なるほど「PAC オーケストラ」編	5. 9. 27～28 (2回)	89
第4回	なるほど「阪急中ホール」編	5. 10. 31 (2回)	83
第5回	なるほど「建物と仕事人」編	5. 11. 28 (2回)	107
第6回	なるほど「神戸女学院小ホール」編	6. 1. 24 (1回)	100
合 計		6 事業 11 回	638

④ 企画展示（共通ロビー情報コーナー「ポッケ」）

（ア）バレエ・コレクション企画展示（年2回）

故薄井憲二氏（舞踊家、日本バレエ協会元会長）の貴重なバレエ・コレクションを活用し、その全貌を紹介することでバレエの歴史を概観した。

（イ）主催事業関連企画展示

自主企画公演等と連動した展示を行い事業の効果的なPRを図った。

【時 期】令和5年7月（プロデュースオペラ「ドン・ジョヴァンニ」）ほか

内 容		開催日
薄井憲二バレエ・コレクション企画展示	「バレエを描いたマンガ～山岸涼子作品 meets 薄井憲二バレエ・コレクション～」	5. 9. 12 ～ 10. 15
	レオン・バクストの衣裳～劇場実験「蘇るバレエ・リュス」特別展～	6. 1. 16 ～ 3. 10
主催事業関連企画展示	楽団定期演奏会通し券発売情報&PAC紹介	5. 4. 11 ～ 5. 28
	佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」	5. 5. 30 ～ 7. 23

⑤ 薄井憲二バレエ・コレクション

故薄井憲二氏が世界各地から収集した世界有数の規模を誇るバレエ関連資料（書簡、プログラム、絵画・ポスター、書籍等約6,500点）、同バレエ・コレクションの概要、展示情報などをインターネットで配信するとともに、美術館等での展示やバレエ公演のパンフレットのために貸し出した。

内 容	貸出先
「スペインのイメージ：版画を通じて写しつたわすがた」展	国立西洋美術館、長崎県美術館
関西音楽新聞 2023 年 5 月 1 日号	NPO 法人関西芸術振興会・関西歌劇団
パキータ全曲集	イスキアミュージック

内 容	貸出先
Arts and Media 「電気バレエに見るメディア過程『眠れる森の美女』と『くるみ割り人形』の間」	大阪大学大学院人文学研究科准教授 古後奈緒子
「山岸涼子のバレエ・マンガでたどるバレエの美」展示	(公財) 江東区文化コミュニティ財団
書籍『ビジュアル最新版 バレエ・ヒストリー バレエ誕生からバレエ・リュスまで』	(株) 世界文化ブックス
「パキータ」チラシ・公演プログラム	(公社) 日本バレエ協会
「マリー・ローランサン - 時代をうつす眼」展	(公財) 石橋財団アーティゾン美術館
卒業論文 「時代背景とバレエ衣裳」	神戸大学 西崎菜乃葉

(3) ひょうごプレミアム芸術デーの開催

県民の芸術文化に触れる機会を充実するため、県立芸術文化施設の無料開放や、特別イベントを実施するひょうごプレミアム芸術デーを開催した。

実施日：令和5年8月3日（木）

内 容：施設の無料開放、特別イベントの実施（佐渡芸術監督とコシノヒロコさんによるトーク、ミニコンサート、ワークショップ等）

入場者数：2,800人

【大ホール】佐渡裕芸術監督トーク&スーパーキッズ・オーケストラミニコンサート

【中ホール】おやこで楽しむ！うたとダンスのアートキャンプ

こどももおとなも！なりきりタカラジェンヌ

【小ホール】夏休み企画 スタインウェイを弾いてみよう！

【共通ロビー】小物作り体験ワークショップ

4 施設の管理運営事業（発表・交流の場の提供）

施設運営の基本コンセプト

- ① 発信する劇場としてセンター・楽団自主企画事業を中心に運営
- ② 専門性の高い劇場（機能・設備・スタッフ）の特性が活かされる舞台芸術公演の利用促進
- ③ 県民の多様な創造活動の発表の場、劇場空間への親しみ・交流機会を通じて芸術文化の裾野拡大
- ④ フレキシブルで使い勝手の良い運営、開放性と賑わいで街づくりの一翼を形成

（１）施設の管理運営

* 施設利用（貸館）受付の状況

（i）本格的舞台芸術公演の優先利用受付（18 か月前受付）

毎月 1 日から 18 か月後の月分を受付

（ii）一般（貸館）利用受付

a ホール（12 か月前受付）

毎月 1 日に翌年度の当該月分を受付。受付開始後は 4 か月前の末日までに随時受付

【ホール利用状況】令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月

ホール	開館日数		利用日数		利用日数内訳	
					主催事業	貸館事業
	基準	実績	基準	実績	実績	実績
KOBELCO 大ホール	2 9 0	3 2 4	2 0 3 (70%)	3 1 7 (156.2%) [97.8%]	2 5 0 [78.9%]	6 7 [21.1%]
阪急 中ホール		3 0 6		2 8 9 (142.4%) [94.4%]	2 2 7 [78.5%]	6 2 [21.5%]
神戸女学院 小ホール		3 0 4		3 0 0 (147.8%) [98.7%]	7 3 [24.3%]	2 2 7 [75.7%]

※ 基準：県収支枠組における施設維持管理費、スタッフ配置、施設使用料収入の算定基礎としたもの

※ 利用日数の（ ）内：利用日数（基準）と比較した利用率、[]内：開館日数（計画）と比較した利用率

※ 利用日数内訳の[]内：利用日数（実績）と比較した利用率

b スタジオ、リハーサル室（3 か月前受付）

毎月 1 日に 3 か月後の月分を受付。受付開始後は、前日まで随時受付。

【リハーサル室・スタジオ利用状況】令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月

施設名			開館日数	利用日数
リハーサル室	1	3 3 1 m ² （ピアノ有り）	3 2 3	2 9 3 [90.7%]
	2	8 8 m ² （ピアノ有り）	3 1 2	3 1 1 [99.7%]
スタジオ	1	2 2 m ²	3 0 0	2 6 4 [88.0%]
	2	2 2 m ²	2 9 9	2 7 0 [90.3%]
	3	2 2 m ² （ピアノ有り）	3 0 0	2 7 7 [92.3%]
	4	1 1 m ² （ピアノ有り）	3 0 0	3 0 0 [100.0%]
	5	8 2 m ² （ピアノ有り）	3 0 4	3 0 4 [100.0%]

※施設（ホール、リハーサル室・スタジオ）利用登録件数（累計） 4, 3 8 2 件

＜ホール別の貸館事業数・公演数＞（令和５年４月～６年３月）

区分	KOBELCO 大ホール	阪急 中ホール	神戸女学院小ホール	計
貸館事業	61 事業 66 公演	44 事業 51 公演	221 事業 232 公演	326 事業 349 公演

（＊芸術文化センター各ホール公演総数（主催＋貸館 659 公演）

【付属駐車場利用状況】（令和５年４月～６年３月）

施設名	開館日数	利用台数（台）
付属駐車場	3 0 4	延べ利用台数 2 2, 4 6 0

【利用料収入】（単位：円、税込）

施設名		金 額	
		R 5	R 4 (参考)
区 分	大ホール	49, 805, 500	57, 416, 130
	中ホール	16, 963, 950	18, 643, 290
	小ホール	23, 646, 380	23, 575, 250
	リハーサル室	4, 345, 250	4, 093, 400
	スタジオ	4, 723, 100	4, 439, 400
ホール等計		99, 484, 180	108, 167, 470
附属設備		41, 774, 500	45, 679, 650
附属駐車場		14, 016, 150	14, 331, 000
合 計		155, 274, 830	168, 178, 120

＊舞台芸術専門スタッフによる公演サポート（創造支援）

舞台技術（舞台、音響、照明）専門スタッフをはじめ各部門の専門スタッフにより、施設利用者の創作・発表を企画段階から様々な角度より支援する。

① 人材育成

（ア）舞台技術関係者等の育成

舞台技術の現場に携わるスタッフや舞台技術専攻学生等を対象に、センターの舞台設備を活用して、劇場のあり方・技術向上の観点から舞台技術を継承・発展、創造活動支援を促進（舞台技術セミナー １２月１４日）

（イ）アートマネジメント講座の開催

文化施設職員等を対象に、アートマネジメントに必要な専門的知識・技術を習得させることを目的として開催。

内 容		開催日	参加者（人）
第１回	「文化政策の動向と文化庁予算」 講師：文化庁企画調整課課長補佐 堀内威志	6. 2. 22	37
第２回	「文化施設の評価」 講師：政策研究大学院大学名誉教授 垣内恵美子	6. 3. 14	34
合 計		2 事業 2 回	71

(ウ) アートマネジメント関係の人材育成ほか

事業名	期 間	参加者	参加者 (人)	備考
大学でのアートマネジメント講座	通年	武庫川女子大学	12	講師派遣 (1人)
大学でのアートマネジメント講座	通年	大阪芸術大学	91	講師派遣 (2人)
芸文センターでのアートマネジメント講座	5. 5. 10 5. 9. 5	神戸女学院大学 大阪音楽大学	39 10	運営業務
大学でのアートマネジメント講座	5. 5. 31 5. 6. 21	神戸女学院大学	74	講師派遣 (2人)
ライブラリアン研修	5. 9. 25 ～9. 26	岡山シンフォニーホール オーケストラ部ライブラリアン	1	楽団運営 業務
舞台技術研修会	5. 3. 11 ～3. 16	びわ湖ホール舞台技術研修育成講座受講者等	582	講師派遣 (2人)

(エ) 芸術文化観光専門職大学「臨地実務実習」の受入れ

標記大学のカリキュラムの一環として設定された「臨地実務実習施設」として、学生を2週間（劇場プロデュース実習2：R5. 8. 18～8. 30、劇場プロデュース実習1：R6. 2. 7～2. 20）

※臨地実務実習：舞台設備のある文化施設で実際に働き、現場の経験を積むことにより、劇場運営にかかわる基礎的な職業能力の修得を目的とする。

(オ) 体験学習等

事業名	期 間	参加者	参加者 (人)
トライやる・ウィーク (中学2年生)	5. 5. 23 ～25	西宮市立瓦木中学校	2
		西宮市立上甲子園中学校	2
		西宮市立大社中学校	2
		西宮市立平木中学校	2
	5. 6. 1～2 (6/2は大雨警報発令のため中止)	西宮市立甲武中学校	5

② 地域連携・にぎわいづくり事業

(ア) 西北活性化協議会

芸術文化センターの開館を機に、センターを核とした地域全体の振興発展と活性化を目的に平成18年4月1日に設立（構成：にしきた商店街、芸術文化センター、阪急西宮ガーデンズ）。センターと地元が一体となって様々なイベントを実施し、地域のにぎわいを創出。

[令和5年度]（2023年度）イベント等

内 容		開催日	参加者 (人)
プロデュースオペラ「ドン・ジョヴァンニ」前夜祭	前夜祭（高松公園） 〇〇への愛を伝えよう さきどり！ドン・ジョヴァンニ みんなで“にしきたずっと節”ほか	5. 7. 13	500
LALALA にしきたミュージシャン・コンテスト 2023（第16回）	“にしきたを音楽の街に”をテーマに、 街のアーティストの活動支援を行う。 ジャズ・軽音楽 等（阪急中ホール）	5. 11. 24 （決戦）	315
クリスマス・イベント	プロデュースオペラ 2024「蝶々夫人」プレ・イベント にしきたクリスマス with プッチーニ 出演：PAC 木管五重奏、フェリーチェ音楽院、ダンステク・インターナショナル	5. 12. 10	350

（2）公立ホール等との連携

① 公立文化施設協議会等

兵庫県公立文化施設協議会（加盟 40 ホール）会長（事務局）、全国公立文化施設協会近畿地区、多面・大規模舞台劇場協議会、劇場、音楽堂等連絡協議会メンバーとして県内外ホール間の連携を深めた。

② 公共劇場舞台技術者連絡会

公共劇場舞台技術者連絡会（公立の劇場やホールで舞台芸術を支える劇場技術者が連携して平成 21 年設立：加盟 27 ホール）の副会長として、舞台技術員が参画し、各劇場間の諸問題の調査研究、情報交換等を通して、公演の円滑な進行管理と安全確保、技術的専門性の確立を目指した。

③ 主な全国の公立ホール整備への支援

センター職員の委員就任や視察受入、講演等を通じてアドバイス。

[参考] ・仙台市（宮城県）：「兵庫・芸術文化センター」をモデルに復興のシンボルとして「新音楽ホール」整備。平成 27 年度予算に「調査費」2,000 万円を計上。経済界では「音楽ホール建設基金」が始動。音楽関係者が「楽都・仙台に復興祈念『2,000 席規模の音楽ホール』を！市民会議」を設立。

・堺市（大阪府）：旧市民会館にかわる「フェニーチェ堺」（堺市民芸術文化ホール）を新設。平成 28 年度建設工事着手。令和 2 年 10 月開館。

・枚方市（大阪府）：老朽化した市民会館にかわる「総合文化施設」（枚方市総合文化芸術センター）を整備。平成 27 年 2 月に公募型プロポーザル方式により設計事業者選定。平成 27 年度設計業務着手。平成 29 年度着工、令和 3 年 9 月開館。

・高槻市（大阪府）：老朽化した市民会館の建替。平成 27 年度基本計画策定。平成 28 年度設計業務。令和元年度建設工事着手、令和 5 年 3 月開館。

・姫路市：姫路市文化事業の推進のため、姫路駅東側のキャストィ 21 イベントゾーン内に「知と文化・産業の交流拠点」をコンセプトに文化コンベンション施設を整備。「姫路市文化コンベンションセンター（アクリエひめじ）」として令和 3 年 9 月開館。

・札幌市：札幌市の文化事業振興のため、平成 30 年に完成した札幌文化芸術劇場に導入する舞台機構のシステム構築に係る助言を求められ、舞台機構アドバイザーとして当センターの舞台技術の専門職員を意見交換会に派遣。（平成 29 年度）

*その他、国内外から視察を受入（R5 実績：仙台市役所、長野県議会、Vincero（韓国））

(3) 各ホールネーミングライツ・スポンサー

【愛称の使用期間】

令和5年4月1日から令和8年3月31日まで（3年間）＊6期目

【ネーミングライツスポンサー及び愛称】

正式名称	ネーミングライツスポンサー	愛 称	金 額
大ホール	株式会社神戸製鋼所	KOBELCO 大ホール	3,000 万円（税抜）
中ホール	阪急電鉄株式会社	阪急中ホール	1,500 万円（税抜）
小ホール	学校法人神戸女学院	神戸女学院小ホール	500 万円（税抜）

（主な表示物）看板、ポスター、チラシ、会報誌、情報誌、広告、ホームページ、チケット

(4) 賛助会員制度及び各種助成制度の活用等

① 賛助会員制度

芸文センター及び楽団活動を支援してもらうため、芸術文化に関心を寄せる地元企業を中心に賛助会員を募った。（令和6年3月現在16社）

（ア）賛助会員の種別

- ・特別賛助会員（ゴールド会員）年額 300 万円（1 社）
- ・特別賛助会員（シルバー会員）年額 100 万円（3 社）
- ・一般賛助会員（1 口）年額 5 万円（12 社 26 口）

（イ）主な特典（社名公表は希望がある場合）

【共通】

- ・センターのホームページに社名を掲示、会員のホームページにリンク
- ・自主公演に招待

【特別賛助会員】

- ・2階エントランスロビーのスポンサーパネルに社名掲示
- ・会報誌に社名掲載
- ・楽団定期演奏会プログラムに会社PR広告掲載
- ・情報誌「ひょうご舞台芸術」に会社PR広告掲載

【一般賛助会員】

- ・情報誌「ひょうご舞台芸術」に社名掲載

② 各種助成制度

県補助金をベースに経営効率を高めるとともに、ファンの期待に応えるメニュー充実、舞台グレードアップ、公演数拡大、広報強化等の資金として、文化庁や民間財団等の公的助成の積極的な獲得に努めた。

＊（独法）日本芸術文化振興会 劇場・音楽堂等機能強化推進事業、舞台芸術創造活動活性化事業ほか

【実績】

（独法）日本芸術文化振興会（劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業、舞台芸術等総合支援事業）

（公財）三菱UFJ信託芸術文化財団

（公財）アフィニス文化財団

（一財）みなと銀行文化振興財団

（公財）花王芸術科学財団

計 6,780 万円

③ 民間支援の受入れ（主なもの）

- （ア）NPO法人イエロー・エンジェル（理事長：宗次徳二氏・名古屋市）による
コントラバスの無償貸与
コントラバス名：ヤナリス・ガリアーノ（1776年・イタリア製）ほか
- （イ）株式会社松尾楽器商会からピアノ「スタインウェイ」1台を無償貸与

④ 多額寄附金の活用

（ア）三村正之氏からの寄附

兵庫県立芸術文化センター管弦楽団をはじめとした、新進音楽家の活動支援及び次世代を担う子どもたちの音楽体験活動を支援。

金額 5,000 万円（「Aloha Mimura 基金（兵庫県立芸術文化センター音楽振興資産）」として管理・運営。平成 29 年から 5 年を目途に音楽事業活動に充当。

（イ）スーパーキッズ・オーケストラ事業推進資産（再掲）

サントリーホールディングス（株）がスーパーキッズ・オーケストラの設立趣旨や東日本大震災復興祈念活動に賛同して寄附（平成 26 年度）いただいた 1 億 5,000 万円を原資に東北への訪問、合宿等の事業活動（平成 27 年度から 10 年間）を展開（サントリー「東北サンさんプロジェクト」）。

（ウ）ふるさとひょうご寄附金「県立芸術文化センター応援プロジェクト事業」

兵庫県の「ふるさとひょうご寄附金」に「県立芸術文化センター応援プロジェクト」のメニューを設けており、集まった寄附金を原資として、障がいのある方、高齢者、妊婦の方など誰もが快適に舞台芸術を楽しんでいただけるよう、手すりやベンチの設置など、より利用しやすい施設づくりに活用。

⑤ クラウドファンディングの実施

楽団のアカデミー機能に活用する資金としてクラウドファンディングにより寄附を募集（期間：令和 5 年 9 月 8 日～10 月 31 日）。

寄付金総額：10,331,000 円（573 人）

使途：若手音楽家発掘経費（オーディション）6,841 千円

楽団員の演奏環境向上経費（楽器補修）3,490 千円

（５）中長期的取り組み

① 次年度以降の事業計画づくり

多彩な舞台芸術を創造・発信していく芸術文化センター及び同管弦楽団の次年度以降の事業展開に向けて、芸術監督とともに長期的な計画づくりを進め、企画検討、事前調査、出演者等の交渉・調整、プランの作成、舞台の制作準備など、事業準備を行った。

５ その他、施設利用者の利便向上への取り組み（収益事業）

- ・有料駐車場の運営（時間貸、収容台数 約 100 台）
- ・レストランスペースの貸出
- ・関連グッズのショップ設置・運営

令和5年度兵庫県立芸術文化センター来館者総数

(1) 公演入場者

ホール名	公演入場者数 (人)
KOBELCO 大ホール	292, 613
阪急中ホール	96, 604
神戸女学院小ホール	58, 708
計	447, 925 主催：311, 210 貸館：136, 715

(2) 総来館者数

公演入場者	447, 925 人
広報・普及イベント参加者	61, 004 人
ホール出演者・スタッフ等	49, 688 人
リハーサル室・スタジオ利用者	33, 482 人
チケット購入者・レストラン利用者・共通ロビー来館者等	71, 175 人
計	663, 274 人

(参考) 開館以来の来館者総数

年度	公演入場者数 (人)	各種来館者数 (人)	計
平成 17 年度	151, 809	207, 051	358, 860
平成 18 年度	494, 746	295, 635	790, 381
平成 19 年度	537, 176	301, 662	838, 838
平成 20 年度	536, 202	285, 211	821, 413
平成 21 年度	538, 020	280, 278	818, 298
平成 22 年度	536, 453	264, 830	801, 283
平成 23 年度	499, 039	240, 106	739, 145
平成 24 年度	498, 524	244, 887	743, 411
平成 25 年度	509, 952	251, 643	761, 595
平成 26 年度	486, 525	244, 939	731, 464
平成 27 年度	499, 550	284, 776	784, 326
平成 28 年度	478, 393	229, 702	708, 095
平成 29 年度	537, 021	248, 851	785, 872
平成 30 年度	529, 050	258, 331	787, 381
令和元年度	471, 241	233, 076	704, 317
令和2年度	120, 414	102, 548	222, 962
令和3年度	283, 363	193, 408	476, 771
令和4年度	428, 181	204, 847	633, 028
令和5年度	447, 925	215, 349	663, 274
計	8, 583, 584	4, 587, 130	13, 170, 714

受賞 ～栄誉ある評価～

- ・関西元気文化圏賞ニューパワー賞「兵庫芸術文化センター管弦楽団」[H19. 1. 11 関西元気文化圏推進協議会]
- ・関西元気文化圏賞特別賞 [H23. 1. 20 関西元気文化圏推進協議会]
- ・地域創造大賞（総務大臣賞） [H23. 1. 21 (財) 地域創造]
- ・神戸新聞平和賞「佐渡裕と兵庫芸術文化センター管弦楽団」[H23. 5. 3 (株) 神戸新聞社]
*賞金(30万円)は東日本大震災被災地へのPACコアメンバーによるアウトリーチ活動等に活用
- ・関西元気文化圏賞10周年記念特別賞「佐渡裕芸術監督」[H25. 1. 22 関西元気文化圏推進協議会]
- ・第29回ミュージック・ペンクラブ音楽賞「兵庫芸術文化センター管弦楽団」
[H29. 4. 24 (一財) ミュージック・ペンクラブ・ジャパン]
- ・貝原俊民美しい兵庫づくり賞「佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ」[H29. 11. 22 (一財) 地域政策研究会]
- ・関西元気文化圏賞ニューパワー賞「スーパーキッズ・オーケストラ」[H31. 1. 22 関西元気文化圏推進協議会]
- ・第44回神戸キワニス青少年ボランティア賞「スーパーキッズ・オーケストラ」[R1. 12. 4 神戸キワニスクラブ]

感謝状

- ・西宮市消防局（芸術文化センターにおける消防用設備の充実と職員への防災教育の徹底により、消防行政の推進に貢献している功績に対して）H27. 3. 6
- ・宝塚市（1 月 17 日宝塚市犠牲者慰霊式での P A C メンバーの追悼演奏に対して）H27. 3. 14
- ・釜石市（東日本大震災被災地からの復興支援への取り組みに対して）R1. 7. 5
- ・釜石市（東日本大震災被災地での継続的な「こころのビタミンプロジェクト」演奏活動に対して）R4. 3. 20